

小学校社会科における知識・技能の活用を図る 学習活動に関する指導展開例の作成

《補助資料目次》

○小学校社会科における知識・技能の活用を図る学習活動に関する指導展開例（一例）	
・小学校社会科における「活用」の考え方	1
・資料の見方	2
・「全国統一への動き」（第 6 学年）単元構想図	3
・「全国統一への動き」（第 6 学年）一単位時間の指導展開例	5
・「自動車工場を訪ねて」（第 5 学年）単元構想図	9
・「自動車工場を訪ねて」（第 5 学年）一単位時間の指導展開例	11
○授業実践で使用した単位時間毎の指導展開例試案	
・「全国統一への動き」（第 6 学年）	15
・「自動車工場を訪ねて」（第 5 学年）	21
○アンケート	
・教師用アンケート	33
・児童用アンケート	36
・授業実践Ⅰ（第 6 学年）アンケート結果	37
・授業実践Ⅱ（第 5 学年）アンケート結果	39

平成 22 年 2 月 18 日
岩手県立総合教育センター
長期研修生
所属校 一関市立油島小学校
千葉 真

小学校社会科における「活用」の考え方

1 小学校社会科における「活用」の基本的なとらえ

『活用』に関する指導資料（岩手県教育委員会，2009）に基づき，小学校社会科においては，以下のような学習活動を，知識・技能の活用を図る学習活動（以下「活用」と表記）をとらえます。

学習活動	具体的な内容
読み取り	問題解決に必要な資料を収集・選択するとともに，資料から必要な情報や事実を読み取る。
再構成	読み取ったことを比較・関連付け・総合しながら再構成し，社会的事象の意味，意義を解釈する。
表現・説明	事象の特色や事象間の関連を考え，それらを自分の言葉で表現する。
話し合い	考えたことを伝え合い，話し合いをとおして，互いの考えを深めていく。

2 「活用」を意識した授業を展開するときの留意点

(1) 意図的・計画的に単元構想を行い，問題解決的な学習過程に「活用」を位置付ける

基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と，その活用を図る学習活動を展開するために，学習指導要領が示す指導事項や指導内容を基に単元構想を行います。意図的・計画的な単元構想のもと，基礎的・基本的な知識・技能をしっかりとおさえた上で授業を構成していきます。

学習活動を，児童の思考の流れに沿った意味あるものとして展開していくために，単元や一単位時間における問題解決的な学習過程に「活用」を位置付けた授業を構成していきます。

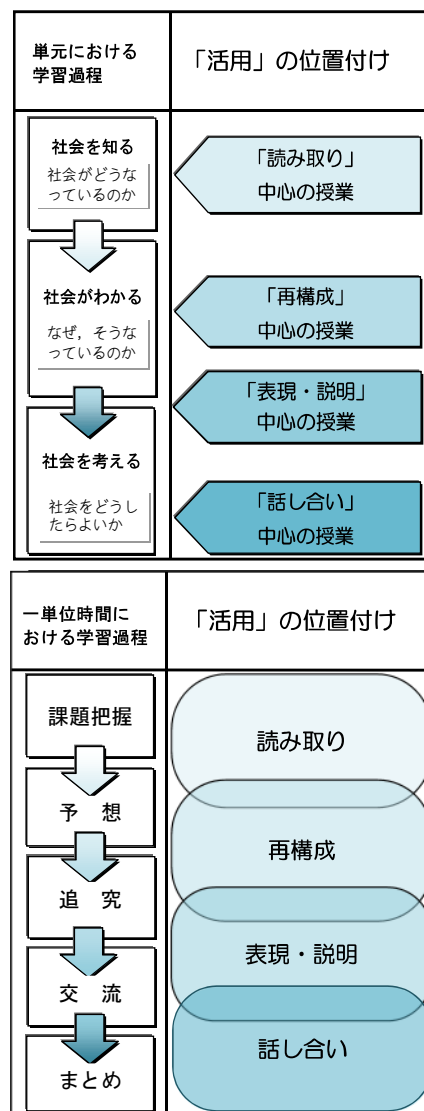
その際には，何を読み取らせ，何を考えさせ，何を表現させるのかを整理し，単元のどこでどのように「活用」させるかを構想することが大切です。

本指導展開例においては，単元の学習過程を「社会を知る」「社会がわかる」「社会を考える」とし，また一単位時間においては，「課題把握」「予想」「追究」「交流」「まとめ」としています。それぞれの学習過程における「活用」の位置付けは右図のとおりです。

(2) 言語活動の充実を図る

中央教育審議会答申（平成20年1月）で示されているように基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得とともに，その活用を図る学習活動の基盤をなすのは言語能力であり，その育成のためには言語活動の充実が不可欠です。答申では「資料から必要な情報を集めて読み取る」「社会的事象の意味，意義を解釈する」「事象の特色や事象間の関連を説明する」「自分の考えを論述する」活動を一層重視することが示されています。

これまで，様々な資料を適切に収集，活用して事象を多面的に考察・判断し，適切に表現するなど，創意工夫がなされた授業が行われてきています。すなわち，今回の改訂の要である言語活動の充実は，現行の学習と立場や方向を同じにしたものと言えます。「活用」という全く新しい学習活動があるのではなく，これまで行ってきた言語活動にかかわる学習を一層充実する観点に立って，指導を行っていく必要があります。



6年 全国統一への動き（6時間）

単元構想図

目標 キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一、江戸幕府の始まりについて調べ、戦国の世が統一され、身分制度の基礎が確立し、武士による政治が安定したことが分かる。		単元全体における問題解決的			
		社会を知る	社会がわかる		
		第1時	第2時	第3時	第4時
		長篠の戦い	織田信長	豊臣秀吉	徳川家康
活用する 基礎的・基本的な 知識		織田信長	ザビエル	検地	江戸城
		豊臣秀吉	安土城	刀狩	江戸幕府
		徳川家康	キリスト教	朝鮮との戦争	関ヶ原の戦い
		長篠 鉄砲	楽市楽座	大坂城	全国統一
活用する 技能		観点を基に、絵資料から情報を読み取る技能	地図・年表から情報を読み取る技能	観点を基に、調べたことをまとめる技能	観点別に、人物の働きをまとめる技能
↓ 単位時間における問題解決的な学習過程	課題把握	読み取り 長篠合戦図から、信長軍の勝利の秘密を探り、戦国の世がどうなっていくのかという単元課題を設定する。			
	予想		読み取り 再構成 資料から、信長の勢力拡大の様子を読み取り、安土城の絵資料で具体的に調べる		
	追究			再構成 表現・説明 「検地・刀狩」について調べ、それらを基にして、検地図資料に台詞を書き込む。	表現・説明 家康の働きについて、調べたことを表にまとめ、戦い・経済・外国の観点で他の武将と比較する。
	交流				
	まとめ				
身に付けさせる 概念的な知識		織田・徳川連合軍は長篠の戦いで、鉄砲を使用し、武田勝頼軍を破った。	織田信長は戦いの仕方を工夫し、商業を発展させ、全国統一を目指した。	豊臣秀吉は天下を統一し、検地や刀狩で武士による支配の仕組みを整えた。	徳川家康は関ヶ原の戦いで勝利し、江戸に幕府を開き、戦国の世が安定した。

な 学 習 過 程

社会を考える

第5時		第6時	
三者の比較		全国統一に大切だったこと	
環境	秀吉	環境	秀吉
家康	戦争	家康	戦争
外国	経済	外国	経済
全国統一		全国統一	
自分の考えを的確にまとめる技能		自分の考えを分かりやすく伝える技能	
<p>表現・説明</p> <p>全国統一するために大切だったことは何か、自身の根拠を基にして、順位付け、まとめる</p>			
		<p>話し合い</p> <p>全国統一に大切だったことは何か話し合い、信長・秀吉・家康の功績についてまとめる。</p>	
信長、秀吉、家康は戦い方や外国との交流、経済の仕組みなどを工夫して全国統一を目指した。		織田信長、豊臣秀吉、徳川家康らにより、戦国の世が統一され、江戸に幕府が開かれた。	

1 時間 / 6

6年「戦国時代」—長篠の戦い—



こんな活用



- ・ 10 の観点を基に、長篠合戦図からたくさんの情報を読み取ります。
- ・ 読み取ったことを関連付けながら、疑問を整理したり、答えを予想したりします。

知識・技能・概念

知識	織田信長 長篠の戦い	豊臣秀吉 鉄砲	徳川家康 武田勝頼
技能	観点を基に絵資料から様々な情報を読み取る技能		
概念	長篠の戦いで、織田・徳川連合軍が鉄砲を使用し、武田勝頼軍を破った。		

展開

目標 長篠合戦図の読み取りから、戦国の世がどのように統一されていくのか、興味・関心を持つ。

過程	学 習 活 動
課題把握	1 長篠合戦図の概要をとらえる。 ・ 長篠の場所を地図帳で確認する。 戦いの様子を読み取ろう。
予想	1 合戦図を見て、分かったことや気づいたこと、疑問に思ったことを書きましょう。 ※読み取りの観点表を基にたくさん書かせる。
追究	2 合戦の様子を調べる。 2 どちらの軍が勝ったのでしょうか。またその理由は何でしょう。 ・ 武将の位置を調べ、誰との戦いか確認する。 ・ 鉄砲の伝来について調べる。 ・ 織田、徳川連合軍の戦い方の工夫を調べる ※長篠合戦図から読み取った情報を活用して、考えさせる。
交流	3 単元全体の課題をおさえる 信長、秀吉、家康は、戦いの後、どのようなことを考えたでしょう。 ・ 友達同士で意見を交流しあう。
まとめ	単元を貫く課題 戦国の世は、 どのように統一されていったのだろう。

活用 1 読み取り

- 1) 源平合戦図、蒙古襲来絵詞等で 10 観点に基づく読み取りを想起する。
- 2) 観点に基づいて読み取る技能を活用し、「疑問に思ったこと」を中心に書く。
- 3) 出された考えを整理し、学級全体としての問いを作り、(問題の) 解決を図る。

活用 2 再構成

- 1) 合戦図から読み取った情報を活用して調べ学習を行う。
- 2) 旗に描かれている文字から、誰がどの武将か調べる。
- 3) 鉄砲がどのような経路で伝わったのかを調べる。
- 4) 両軍の戦い方の工夫について調べる。
- 5) どちらが勝ったのか調べる。

活用 1

長篠合戦図から、必要な情報を読み取る場面

読み取り



長篠合戦図を見て、分かったことや気づいたこと、疑問に思ったことを書きましょう。

観点表を基にして、絵資料から情報を読み取る技能

① 分布	② 色	③ 季節	④ 多少	⑤ 場所
⑥ 新旧	⑦ 音	⑧ 時間	⑨ 比較	⑩ 勝敗



⑩勝敗

右と左どちらの軍が勝ったのだろうか？



⑨比較

馬を使っている軍と、鉄砲を使っている軍との戦いだ。



⑤場所

川があったり、地形がデコボコしたりしている。



①分布

たくさんの旗に様々な文字が書いてある意味は？

①分布



木の柵がたくさん設置してある。なんのためにあるのだろうか？

活用 2

長篠合戦の詳細を読み取る場面

再構成



どちらの軍が勝ったのでしょうか。またその理由は何でしょうか。

関連づける

問いを作る

問題を解決する

旗の文字

信長・秀吉・家康・勝頼の場所を、旗の文字を頼りに探してみよう。

鉄砲の使用

鉄砲はどのように伝わっていったのか調べてみよう。

地形
木柵

どちらの軍がどのようにして勝ったのか調べてみよう。

- ・旗の文字
- ・鉄砲
- ・土塁
- ・木の柵
- ・小さな川
- ・騎馬隊
- ・武将の位置
- ・騎馬隊
- ・種子島
- ・外国



長篠の戦いで、織田・徳川連合軍は鉄砲を使用し、木柵や土塁等、戦い方の工夫を行い、武田勝頼軍を破った。



こんな活用



- ・ 検地想像図から読み取ったことを**再構成**して、役人や農民のセリフを考えます。
- ・ 検地や刀狩から、豊臣秀吉がどんな国づくりを目指したのかを**説明**します。

展開

目標 検地や刀狩の資料から、秀吉の政策の意図やどのような国づくりを目指したのかが分かる。

知識・技能・概念

知識	豊臣秀吉 検地	全国統一 刀狩	大阪城 朝鮮出兵
技能	観点に基づき資料から情報を読み取る技能 観点に基づき調べたことをまとめる技能		
概念	天下を統一した豊臣秀吉は、検地や刀狩で武士による支配の仕組みを整えた。		

過程	学 習 活 動
課題把握	1 豊臣秀吉が全国統一したことを読み取る。 ・ 勢力拡大図の滅ぼした大名に×印をつける。 2 課題を提示する。 秀吉は、全国をまとめるためにどのような政治を行ったのだろう。 ・ 「農民」の生活に焦点を当て考える。
	予想 3 予想する。 ・ 検地想像図、刀狩想像図から予想する。 4 秀吉が行った政治を調べる。 検地、刀狩とは何か、調べましょう。
追究	1 検地想像図の中の役人や農民はどんなことを話しているでしょう。 ・ 付箋に吹き出しを書き、検地想像図に貼る。
交流	5 秀吉の国づくりのねらいについて考える。 2 秀吉は、検地や刀狩を行うことで、どのような国にしたかったのでしょうか。 ・ 「～な国」という書き方でまとめる。 ・ 意見を交流し合う。
まとめ	天下を統一した豊臣秀吉は、検地や刀狩で武士による支配の仕組みを整えた。

活用 1 再構成

- 1) 検地想像図に描かれている役人、農民、見学者の立場に目を向ける。
- 2) 調べたことを関連付けながら、それぞれどんなことを呟いているのかを想像する。
- 3) セリフを付箋にまとめ、絵に貼り付け、グループ内で交流したり劇化したりする。

活用 2 表現・説明

- 1) 秀吉が検地や刀狩を行うことによってどんな国づくりを目指したのか考える。
- 2) 前時で学習した織田信長を調べる際の観点「戦争・仕組み・外国」を生かして考える。
- 3) 本時で学習した検地や刀狩の目的をふり返りながら、「～な国」という形式でそれぞれの観点でまとめる。

活用 1

検地想像図に、役人、農民らの吹き出しを書く場面

再構成



検地想像図の中の役人や農民はどんなことを話しているでしょう。想像して付箋に書き、絵の中に貼りましょう。

見学者の視点

あの田んぼは広いから、たくさん年貢をとられるぞ。
かわいそうに・・・

役人の視点

たくさん米をとるために正確に測れ。
確実に年貢を納めさせるのだ。

農民の視点

限界ぎりぎりまで、米をとられてつらい。
でも刀狩で武器がないから反抗できない。

習得した知識

検地

- ・ 全国の田畑を管理
- ・ 年貢を確実にとる

刀狩

- ・ 農民一揆をおさえる
- ・ 身分制度を確立する

活用 2

秀吉の国づくりのねらいについて考える場面

表現・説明



秀吉は、検地や刀狩を行うことで、どのような国にしたかったのでしょうか。

	戦争	しくみ	外国
	桶狭間の戦い	楽市楽座	キリスト教 海外との貿易
	刀狩で 一揆をおさえる	検地	朝鮮を攻める

観点を基に
まとめる技能
活用

一揆や争い事が起きない、
平和な国

身分制度がし
っかりして、
年貢が確実に
入る国

外国にも領土
を広げていく
強い国

検地や刀狩で武士による支配の仕組みを整えたんだ

5年 自動車工業（15時間） 単元構想図

目標 様々な工業製品が国民生活を支えていること、工業生産に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸などの働きが分かる。		単元全体における					
		社会を知る			社会がわかる		
		第1時	第2時	第3時	第4時	第5・6時	
	オリエンテーション	自動車販売店の見学	自動車販売店見学まとめ	自動車工場の立地条件	自動車工場の見学①②		
活用する 基礎的・基本的な知識	工業	自動車販売店	自動車販売店	交通条件	プレス	溶接	
	福祉車両	ハイブリット車	消費者	自然、土地条件	塗装	組立	
	農業	エンジン（部品）	工場	部品	労働条件	検査	出荷
	水産業	自動車工場	流通	環境	関東自動車工業	ライン	機械
活用する 技能	写真や実物から情報を読み取る技能	実物から情報を読み取る技能	読み取った情報を観点毎に整理する技能	写真と地図資料を関連付け読み取る技能	動画から、必要な情報を読み取る技能		
単位時間における問題解決的な学習過程	課題把握	読み取り					
	予想	再構成					
	追究	福祉車両（写真・実物）の読み取りを行い、福祉車両が作られた理由や背景を考える。					
	交流	読み取り					
	まとめ	再構成					
	身に付けさせる 概念的な知識	再構成					
	工業とは、自然にあるものに手を加えて役に立つ製品を作り出す産業である。	自動車には様々な種類があり、部品も多く、注文を受けて自動車工場で製造される。	工場、部品、流通、環境への取り組み等には、様々な工夫や努力がある。	自動車工場は、自然・交通・労働力の条件が整っているところに建てられる。	自動車工場では、人や機械が、ラインを基にして、自動車を製造している。		

問題解決的な学習過程

社会がわかる			社会を考える					
第7時	第8・9時	第10・11時	第12時	第13・14時	第15時			
自動車工場の環境	関連工場を調べよう①②	自動車はどこから①②	日本の交通網	未来の車社会を考えよう	10年後の自分にアドバイス			
ロボット	部品	シート	自動車専用船	交通網	鉄道	環境	安全	既習事項すべて
人	注文	ライン	キャリアカー	航路	航空路	福祉	資源	
環境	流れ作業	ギャング	輸送	運輸	輸送	自動車開発		
リサイクル	第〇次関連工場	輸送	高速道路	地球温暖化				
写真資料の情報から考えをまとめる技能	多くの資料を整理しまとめる技能	資料から、人の努力や工夫を読み取る技能	様々な資料を関連付けて再構成する技能	必要な資料を選んでまとめ、話し合う技能	習得した情報を活用して論述する技能			
再構成 表現・説明 工場の人や環境への配慮を読み取り、岩手の工場との共通点をまとめる。	再構成 表現・説明 部品が届くまでの過程を整理し、組立工場と関連工場との関係を考え論述する。	読み取り 再構成 運輸に携わる人の努力や工夫を読み取り、岩手の自動車工場の運輸と比較する。	再構成 話し合い 様々な交通網の特色について再構成し、各交通網の長所と短所について話し合う。	表現・説明 話し合い 未来の車開発について自分の考えをまとめ、どの開発を最優先すべきか話し合う。	表現・説明 話し合い 10年後の自分自身へ、自動車選びのアドバイスをする手紙を書く。			
自動車工場では、人や環境に配慮して、施設を建設し、仕事をさせている。	自動車工場は多くの関連工場に支えられ、協力し合って自動車を製造している。	完成した自動車は、船やキャリアカーなど、陸路や海路で販売店まで輸送される。	交通網には、高速道路、航路、鉄道、航空路があり、日本の輸送や交通を支えている。	未来の車社会に向け、環境にやさしい車、福祉車、安全な車などが、開発されている。	未来の車社会に向けて、環境や福祉、安全について考えていかなければならない。			

12時間/15

5年「自動車工場を訪ねて」—さまざまな交通網—

こんな活用



- ・複数の地図を比較・関連付け・総合させながら、交通網の広がりを調べます。
- ・様々な交通網の長所と短所について話し合い、まとめます。

知識・技能・概念

知識	交通網	高速道路	線路
	航空路	航路	交通機関
技能	複数の地図資料を関連付けて自分の考えをまとめる技能		
概念	交通網には様々な種類があり、目的に応じて交通機関を選ぶことができる。		

展開

目標 全国各地に広がる交通網について調べ、物や人を運ぶ運輸の仕事の果たす役割に気付く。

過程	学 習 活 動
課題把握	1 自動車の輸送に利用されていた高速道路の役割を調べる。 日本の高速道路地図を見て、気付いたことや思ったことは何ですか。 ・運輸の仕事を支える「交通網」について知る。 各地を結ぶ交通網について調べよう。
予想	
追究	2 交通網の特徴について調べる。 ① 高速道路や鉄道が同じところを通っているのはどうでしょう。 ・地形図や人口分布図と比較して、平地や人口の多い都市を中心に交通網が広がっていることをおさえる。 交通網には他にどんなものがあるでしょう。 ・航路や航空路についておさえる。
交流	3 様々な交通網の長所や短所を調べる。 ② 交通機関の長所と短所をまとめましょう。 ・グループごとに話し合い、表にまとめる。 ・生活経験を基に話し合う。
まとめ	交通網には様々な種類があり、網の目のように広がっている。使う人の目的に応じて、交通機関がそれぞれ利用されている。

活用1 再構成

- 1) 高速道路と鉄道を比較し、広がりが似ていることを確認する。
- 2) 地形図と関連付け、道路や線路が山地を避けて通っていることに気付く。
- 3) 人口分布図と関連付け、人口の多い都市を中心に交通網が広がっていることに気付く。

活用2 話し合い

- 1) グループに分かれ、様々な交通機関を利用した経験を話し合う。
- 2) それぞれの交通機関の長所と短所について意見を出し合う。
- 3) 工業製品を運ぶ場合、旅行の場合など、様々な状況を想起しながら考えをまとめる。

活用 1

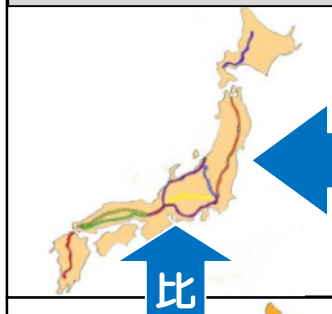
複数資料を関連付け、交通網が広がる条件を調べる。

再構成



主な高速道路や鉄道が、同じところを通っているのはどうしてでしょう。地形図や人口分布図と関連付けて考えましょう。

日本の高速道路



日本の地形図



関連付け

比較

総合

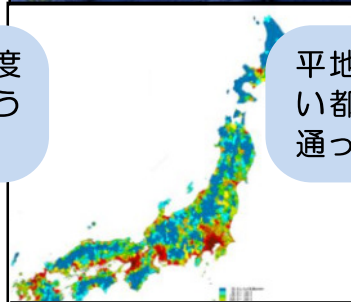
鉄道も高速道路も同じところを通っている。

地形や人口密度との関係はどうか？

平地や人口の多い都市を中心に通っている。



日本の主な鉄道



日本の人口密度







活用 2

様々な交通網の長所と短所について話し合う

話し合い



様々な交通機関（道路・線路・航空路・航路）の長所と短所を、グループで話し合いながらまとめましょう

交通機関	長所	短所
道路 	<ul style="list-style-type: none"> 全国様々なところに広がっている。 自由に移動ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 信号で止まらなくてはならない。 一度にたくさんの物を運べない。
線路 	<ul style="list-style-type: none"> 一度にたくさんの物を運べる。 運賃が安い。 	<ul style="list-style-type: none"> 線路のとおりにしきいけない。 自由に移動ができない。
航空路 	<ul style="list-style-type: none"> とても速く移動できる。 乗り継ぎなしで遠い所へ行ける。 	<ul style="list-style-type: none"> お金がかかる。 空港のあるところしか行けない。
航路 	<ul style="list-style-type: none"> 一度にたくさんの物や人を運べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 海や港が必要。

交通網には、様々な特徴があることが分かった。

旅行や輸送など、目的によって、交通手段を選ぶといいね。



13~15時間/15

5年「自動車工場を訪ねて」—未来の自動車開発—

こんな活用



- ・観点毎にグループで話し合ったことを活用して、話し合います。
- ・手紙を書く活動を通して、未来の車社会についての自分の考えをまとめます。

展開

目標 未来の自動車開発について、安全、環境保全、福祉社会の観点で考えることができる。

知識・技能・概念

知識	環境	安全	福祉
	自動車	車社会	未来の車
技能	自分の考えを論理的に文章化する技能 自分の考えを図にまとめる技能		
概念	未来の車社会には、環境や福祉、安全について考えられた自動車が必要である。		

過程	学 習 活 動
第13時 課題把握 追究	<p>1 これからの自動車開発について考える。</p> <p>これからの社会には、どんな自動車が必要でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これからの車社会の問題点を解決するための開発の在り方を考える。 ・それぞれの開発を最優先させる根拠を、資料を基に示し、意見をまとめる。
第14時 交流	<p>2 未来の車プロジェクト会議をする</p> <p>1 どの開発を最優先すべきか、話し合みましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの開発を優先させるか、根拠となる資料を提示させながら、考えを発表する。 ・友達の発言を自分たちの考えと比較しながら聞き、質問をとりながら互いの考えを深める。 ・どの開発も大切にしなければならない事に気付く。
第15時 まとめ	<p>3 学習のまとめとふりかえりをする。</p> <p>2 10年後の自分に、車選びのアドバイスをしましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことをもとに、10年後の自分への自動車選びのアドバイスを手紙やイラストにまとめる。 ・まとめたことをもとに、友達同士で交流しあい、未来の車社会について話し合う。 <p>未来の車社会には、環境や福祉、安全について考えられた自動車が必要だ。</p>

活用1 話し合い

- 1) 環境・福祉・安全の3観点でグループに分かれる。
- 2) 車社会の問題点、現在の開発状況、自分たちのアイデア等を調べ、まとめる。
- 3) それぞれのグループで発表しあい意見や質問を交換する。
- 4) どの開発を最優先していくべきか話し合う。

活用2 表現・説明

- 1) 10年後の自分に手紙を書き、車選びをする際のアドバイスをを行う。
- 2) プロジェクト会議で習得した知識を活用して論述する。
- 3) 自動車の製造や流通の学習で習得した知識も活用する。
- 4) 友達同士で発表しあい、意見を交流する。

活用

1

未来の自動車プロジェクト会議を行う場面

話し合い



未来の車社会に向けて、どの開発を最優先させればいいでしょう？



環境！



安全！



福祉！

調べ学習——①車社会の問題点 ②現在の開発状況 ③未来のアイデアカー ④結論

—未来の自動車プロジェクト会議—



交通事故死亡率が高いという問題が、このグラフからわかります。

習得

確かに人の命を守ることは大切です。しかし、地球環境が悪くなれば、ひと自体が住めなくなってしまいます。



だから、〇〇〇のような、安全な車の開発を最優先すべきです。

活用

だから、環境にやさしい車の開発を優先すべきだと思います。



活用

2

10年後の自分に自動車選びにアドバイスをする場面

表現・説明



10年後の自分に手紙を書いて、車選びのアドバイスをしましょう

以前習得した場面

第2時

自動車販売店の見学

第14時

未来の車プロジェクト会議

第13時

これからの自動車開発

日常生活

生活経験（TV・新聞等）

10年後の
ほくへ... **こんな車を買おう！**

車を買う時にたぶんいろいろ迷っているでしょう。車には、**いろいろな形や大きさ、種類**があるものね。

でも、それだけではなくて、他のことも考えてください。たとえば、**環境問題**です。10年後の地球温暖化の問題はどうなっていますか？

二酸化炭素を出さないためにも、**電気とガソリンの両方で走るハイブリットカー**を買った方がいいですよ。

値段はちょっと高めになるかもしれないけれど**地球環境**のことを考えて車をしっかり選んでください。




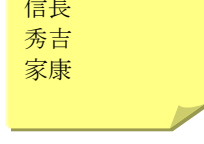


5 本時の指導（1／6「長篠の戦い」）

(1) 目標

- ・戦国の世の中がどのように統一されていくのか興味・関心を持つことができる。

(2) 展開

時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と活用される知識										
つかむ 20分	<p>1 長篠の合戦図の概要をとらえる。</p> <p>■長篠（愛知県）の戦い——16世紀末</p> <p>2 本時の課題を提示する。</p> <p>戦いの様子を読み取る</p> <p>鉄砲／柵／武将／騎馬隊／川／旗／やり</p> <p>※火縄銃と日本刀の実寸大複製（レプリカ）に触れる。</p>	<p>①長篠の戦い</p>  <p>②地図帳</p> <p>③鉄砲</p> 	<p>※合戦図をプロジェクトで拡大提示する。</p> <p>※室町幕府が弱まり、群雄割拠の時代にあったことを伝える。</p> <p>合戦図を見て、わかったことや気づいたこと、疑問に思ったことを書きましょう。</p> <p>※自由に書かせるが、以下の視点も提示する。</p> <table border="1"> <tr> <td>分布</td> <td>色</td> <td>多少</td> <td>季節</td> <td>場所</td> </tr> <tr> <td>新旧</td> <td>音</td> <td>時間</td> <td>比較</td> <td>勝敗</td> </tr> </table> <p>※発表後、意見を収斂して疑問等を整理する。</p>	分布	色	多少	季節	場所	新旧	音	時間	比較	勝敗	<p>①読み取り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習で使ってきた視点で読み取ってみよう。 ・木で作った柵がある。 ・左の軍は新しい武器を使っている ・なぜ戦っているのだろう ・どこで戦っているのだろう ・どちらが勝ったのだろう ・誰と誰が戦っているのだろう ・戦いの内容を調べてみたい。
分布	色	多少	季節	場所											
新旧	音	時間	比較	勝敗											
しらべる 20分	<p>3 合戦の内容を調べる。</p> <p>武田勝頼——甲斐（山梨県）</p> <p>織田信長・徳川家康連合軍 → 勝利</p> <p>鉄砲——ポルトガル人から種子島に伝来</p>	<p>④馬防柵の写真</p> 	<p>この絵の中で、4人の武将（信長・秀吉・家康・勝頼）はどこにいるでしょう。</p> <p>※教科書の「学びの手引き」を基に、4人の武将の位置を確認させ、大将は誰かをおさえる。</p> <p>※それぞれの状況の詳細を知らせておく。</p> <p>騎馬隊が攻め込むのにかかる時間—20秒 火縄銃の弾詰めににかかる時間——30秒</p> <p>織田・徳川軍は武田軍に勝つために、どんな工夫をしているか調べましょう。</p>	<p>②再構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一番奥にいる織田信長が大将だ。 ・織田軍の方に武将が多い。 ・鉄砲を打つ前に、騎馬隊にやられてしまうではないか？ ・最新兵器である鉄砲を使った ・堀や柵を作った ・土塁を作った ・鉄砲を3000丁準備した。 										
まとめる 5分	<p>4 単元全体の課題をおさえる。</p> <p>戦国の世は、どのように統一されていたのだろう。</p>	<p>⑤3人の肖像画</p> <p>信長 秀吉 家康</p> 	<p>勝った3人の武将は、この戦いの後、どんなことを考えたでしょう。</p> <p>※信長、秀吉、家康に目を向けさせ、戦国の世を統一するために3人の武将がどんな働きをしたのかについて興味を持たせる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・全国統一を目指すのかな。 ・この3人の関係はどうなるのかな ・誰がどんなことをするのか。 ・戦国の世はどうなるのかな。 										

5 本時の指導（2／6「織田信長」）

(1) ねらい

- ・織田信長が戦いの仕方を工夫し、商業を発展させ、全国統一を目指したことがわかる。

(2) 展開

時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と活用される知識
つかむ 8分	<p>1 信長が、勢力を拡大した様子を読み取る。</p> <p>■織田信長—尾張（愛知県）の戦国大名</p> <p>■桶狭間の戦い—今川義元を破る</p> <p>■京都に入る—室町幕府を滅ぼす</p> <p>2 課題を提示する。</p> <p>信長は、なぜ22年という短い期間で勢力を拡大することができたのか。</p> <p>3 予想する</p>	<p>①勢力拡大図</p> <p>②年表</p>	<p>※①から都道府県名、地方名を確認していく。 ※滅ぼされた大名には×印をつけさせる。</p> <p>京都が地図に記されている理由は何ですか。</p> <p>信長は何年間で、これだけ勢力を拡大したのですか。</p> <p>勢力拡大図で示されている3つの年に起きたことを年表で調べてみましょう。</p>	<p>①読み取り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県が最初の領土だ。 ・中国地方に広がっていきそうだ。 ・長篠で武田軍を破った。 ・京都にあった室町幕府はどうなってしまったのだろうか？ ・1582年—1560年で22年かかった。どうやって領土を広げたのだろうか ・課題解決に安土城の建築がヒントになりそうだ。
しらべる 27分	<p>4 解決の見通しをたてる。</p> <p>■安土城—全国統一の拠点</p> <p>5 調べ学習を行う。</p> <p>① 商人に営業の自由を認める</p> <p>② キリスト教を保護する（ザビエル）</p> <p>③ 一向一揆を攻め滅ぼす</p>	<p>③安土城・城下町 安土城想像図</p> <p>城下町想像図</p> <p>④社会科資料集</p>	<p>安土城と城下町の資料を見て、わかったこと、気づいたこと、思ったことを書きましょう。 ※調べ学習のための観点を明確にさせる。 ※鎌倉幕府の地形図とも比較をさせる。</p> <p>信長の行った改革を①しくみ、②外国、③戦争の3観点で調べましょう。</p> <p>※調べ学習終了後、観点ごとに発表させる。 ※発表の根拠（活用した資料名）も言わせる。</p>	<p>②再構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豪華な安土城————→①しくみ ・たくさんの水路————→①しくみ ・外国人の往来————→②外国 ・城の麓にある家々————→③戦争 <p>①商人に営業の自由を認めた ②キリスト教を保護した ③外国の文化が入ってきた ③一向一揆を滅ぼし、敵を減らした</p> <p>「このことは、□□の資料から分かります。」</p>
まとめる 10分	<p>6 信長の果たした役割を考える。</p> <p>■戦いの仕方を工夫し、商業を発展させ、天下統一を目指した。</p>	<p>⑤ノート</p>	<p>信長が短い期間で勢力を拡大できた一番の要因は何だったと思いますか。 ※3観点をもとに、論述させる。 ※書き方の様式を提示する。</p>	<p>③表現・説明</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・信長が短期間で領土拡大できた一番の要因は、○○だと思います。それは●●●●●だからです。

5 本時の指導（3／6「豊臣秀吉」）

(1) 目標

- ・豊臣秀吉が検地や刀狩を行い、全国を統一したことがわかる。

(2) 展開

時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ 8分	<p>1 秀吉が全国統一したことを読み取る。</p> <p>■豊臣秀吉—全国を統一する</p> <p>■大阪城—政治の拠点</p> <p>2 課題を提示する。</p> <p>秀吉は、全国をまとめるためにどのような政治を行ったのだろう</p> <p>3 予想する。</p>	<p>①検地尺</p> <p>②検地想像図</p> <p>③刀狩想像図</p>	<p>※勢力拡大図で秀吉が減ぼしていった大名に×印を書き、全国統一を視覚的に捉えさせる。</p> <p>この板（検地尺）は何に使うのでしょうか。</p> <p>※全国の大名を従えた後、秀吉が行った政策について「農民」という観点から考えさせる。</p> <p>検地・刀狩想像図を見て、それぞれどんなことをしているのか予想してみましょう。</p> <p>※秀吉が農民出身であったことにも触れる。</p> <p>※前時に学習した「しくみ」「外国」「戦争」の観点も振り返りながら予想させる。</p>	① 読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・勢力拡大図がついに統一されたぞ ・大阪に城を建てたのはなぜかな ・「検地の様子」という資料で、使っているのではないかな。 ・定規みたいに使うのかな。 ・農民はどんな気持ちだったかな ・秀吉は農民の気持ちがわかったのではないかな。 ・秀吉はどんなしくみを作ったのだろう。
しらべる 27分	<p>4 秀吉が行った政治について調べる。</p> <p>■検地—全国の土地を管理する</p> <p>■刀狩—農民の反乱をおさえる</p>	<p>④刀狩令</p> <p>⑤社会科資料集</p>	<p>秀吉が農民に対して行った政治を調べましょう。</p> <p>※検地や刀狩を行った理由についても考えさせる。</p> <p>検地想像図に描かれている人たちは、それぞれどんなことを話しているでしょう。</p> <p>※役人、農民、傍で見ていた人の3者の立場で吹き出しにそれぞれ考えさせ、発表しあう。</p> <p>※「刀狩」「検地」を関連付けさせる。</p>	② 再構成	<ul style="list-style-type: none"> ・どうして刀や鉄砲をとりあげたのだろう？ ・どうして枴や物差しを統一したのだろう？ ・農民は、一揆を起こしたくても武器がない ・役人は、少しでも多く米が取れるように、正確に測っている。 ・武士は武士、農民は農民と身分の違いがはっきりした
まとめる 10分	<p>5 秀吉の国づくりのねらいについて考える。</p> <p>■天下を統一した秀吉は、検地や刀狩で、武士による支配の仕組みを整えた。</p> <p>■朝鮮出兵—中国（明）征服をねらう</p>	⑥ノート	<p>秀吉は、検地や刀狩をおこなうことで、どのような国にしたかったのでしょうか。しくみ、戦争、外国の観点でまとめましょう。</p> <p>※さらに強い国を目指して朝鮮に出兵したことにも触れる。</p>	③ 表現・説明	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんお米がとれる国 ・一揆を起こさせない平和な国 ・武士が世の中を支配する国 ・戦争や争い事が起こらない国

5 本時の指導（4／6「徳川家康」）

(1) 目標

- ・徳川家康が関ヶ原の戦いに勝利を収め、江戸に幕府を開き、戦国の世が安定したことがわかる。

(2) 展開

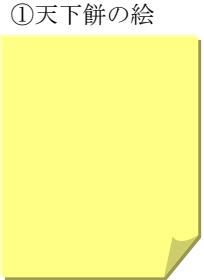
時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と活用される知識																
つかむ 8分	<p>1 徳川家康が全国の大名を従えたことをとらえる。</p> <p>■徳川家康—江戸幕府を開く</p> <p>2 課題を提示する。</p> <p>家康は全国の支配をどのようにして固めていったのだろう。</p> <p>3 観点ごとに予想をする。</p>	<p>①家康肖像画</p> <p>②年表</p>	<p>信長と秀吉が行った全国統一への政治をふりかえりましょう。</p> <p>※表にまとめた後、(統一を)引き継いだのが徳川家康であることを確認する。</p> <p>※江戸幕府が260年続いたことを年表で確認し短期政権に終わった信長、秀吉と比較させる。</p> <p>※江戸幕府の基礎がどのように築かれたのか、児童に興味を持たせる。</p>	①読み取り	<p>全国統一へ向けて</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>戦い</th> <th>しくみ</th> <th>外国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信長</td> <td>桶狭間鉄砲</td> <td>楽市楽座安土城</td> <td>キリスト教保護</td> </tr> <tr> <td>秀吉</td> <td>刀狩</td> <td>検地大阪城</td> <td>朝鮮出兵</td> </tr> <tr> <td>?</td> <td>?</td> <td>?</td> <td>?</td> </tr> </tbody> </table>		戦い	しくみ	外国	信長	桶狭間鉄砲	楽市楽座安土城	キリスト教保護	秀吉	刀狩	検地大阪城	朝鮮出兵	?	?	?	?
	戦い	しくみ	外国																		
信長	桶狭間鉄砲	楽市楽座安土城	キリスト教保護																		
秀吉	刀狩	検地大阪城	朝鮮出兵																		
?	?	?	?																		
しらべる 25分	<p>4 家康の行った政治について調べる。</p> <p>■関ヶ原の戦い—対立大名を破る</p> <p>■江戸城建築—征夷大將軍</p> <p>■外国との貿易—朝鮮との交流</p>	<p>③関ヶ原合戦図</p> <p>④江戸城復元図</p>	<p>家康は、全国の支配を固めるためにどのような政治を行ったのか、調べましょう。</p> <p>※児童の発表を収斂しながら、以下の活動を組み込み、理解を促す。</p> <p>・関ヶ原合戦想像図を基に、どちらが勝ったのかを考えさせる活動</p> <p>・江戸城と安土城を比較させる活動</p> <p>・秀吉家康の朝鮮との関係を比較させる活動</p>	②再構成	<ul style="list-style-type: none"> ・信長、秀吉を勉強した時のように、調べてみよう。 ・今度は自分の力で調べてみよう。 ・家康は緻密な作戦で、関ヶ原の戦いに勝った。 ・秀吉や信長の政策と似ているところもあれば、反対のところもある 																
まとめる 12分	<p>5 家康の行った政治について、信長や秀吉と比較しながらまとめる</p> <p>■徳川家康が江戸幕府を開き、戦国の世は統一され、安定した。</p>	⑤ノート	<p>家康の行った政治を、信長、秀吉と比較しながらまとめましょう。</p> <p>※表にまとめた後、類似点や相違点など、気づいたことがあれば発表させる。</p> <p>※最後に、表の中で最も重要だったものは何だと思うか問い、単元後半の活動につなげる。</p>	③表現・説明	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>戦い</th> <th>しくみ</th> <th>外国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>信長</td> <td>桶狭間鉄砲</td> <td>楽市楽座安土城</td> <td>キリスト教保護</td> </tr> <tr> <td>秀吉</td> <td>刀狩</td> <td>検地大阪城</td> <td>朝鮮出兵</td> </tr> <tr> <td>家康</td> <td>関ヶ原</td> <td>江戸城江戸幕府</td> <td>朝鮮交流</td> </tr> </tbody> </table>		戦い	しくみ	外国	信長	桶狭間鉄砲	楽市楽座安土城	キリスト教保護	秀吉	刀狩	検地大阪城	朝鮮出兵	家康	関ヶ原	江戸城江戸幕府	朝鮮交流
	戦い	しくみ	外国																		
信長	桶狭間鉄砲	楽市楽座安土城	キリスト教保護																		
秀吉	刀狩	検地大阪城	朝鮮出兵																		
家康	関ヶ原	江戸城江戸幕府	朝鮮交流																		

5 本時の指導（5／6「3人の武将の働きから、全国統一についてまとめよう①」）

(1) 目標

- ・ 3人の武将の働きから、全国統一について自分の考えをまとめることができる。

(2) 展開

時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識																
つかむ5分	<p>1 全国が統一されたことを確認する。</p> <p>■織田がつき 羽柴がこねし 天下もち 座りしままに 食うは徳川</p> <p>2 課題を提示する。(単元の課題)</p> <p>戦国の世は、どのように統一されていったのだろう。</p>	<p>①天下餅の絵</p> 	<p>※天下餅の狂歌を、人物名を隠して提示する。</p> <p>餅をついている人、こねている人、座っている人はそれぞれ誰でしょう。</p> <p>この絵はどのようなことを歌っているのでしょうか。</p> <p>※3人が行ったことにはそれぞれ、つながりや特徴があったことを振り返らせる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 信長が天下を取りやすくした ・ 秀吉が後を継いで天下統一をした ・ 家康が最後に天下を奪った 																
しらべる35分	<p>3 3人の武将の働きをまとめる。</p> <p>(1) 共通点や相違点をまとめ、それらの理由や背景などについて問題意識を持つ。</p> <p>(2) 問題に対する自分の考えを書く。</p> <p>(2) 資料やインターネットで調べる。</p> <p>(3) 自分の考えをまとめる。</p>	<p>②前時作成の図</p> <table border="1" data-bbox="741 730 943 863"> <thead> <tr> <th></th> <th>戦い</th> <th>しくみ</th> <th>戦勝</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>織田信長</td> <td>織田信長</td> <td>織田信長</td> <td>織田信長</td> </tr> <tr> <td>豊臣秀吉</td> <td>豊臣秀吉</td> <td>豊臣秀吉</td> <td>豊臣秀吉</td> </tr> <tr> <td>徳川家康</td> <td>徳川家康</td> <td>徳川家康</td> <td>徳川家康</td> </tr> </tbody> </table> <p>③資料集・年表</p> <p>④ノートPC</p>		戦い	しくみ	戦勝	織田信長	織田信長	織田信長	織田信長	豊臣秀吉	豊臣秀吉	豊臣秀吉	豊臣秀吉	徳川家康	徳川家康	徳川家康	徳川家康	<p>3人が全国統一に向けて行ったことの共通点や相違点をまとめ、その理由や背景を調べましょう。</p> <p>※「役職」「宗教」など表の観点を増やし、相違点や共通点を挙げさせる。</p> <p>※相違点や共通点から「なぜ？」という問題意識を持たせる。</p> <p>※グループ毎に問題を振り分け、調べさせる。</p> <p>※なるべく自分が興味のある問題に取り組めるように振り分ける。</p> <p>※児童の疑問に答えられるような資料を事前に準備し、またWebサイトもフォルダに登録しておく。</p>	<p>③ 表現・説明</p>	<p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 信長は一揆を弾圧したのに、秀吉がしなかったのはなぜ？ ・ 秀吉は関白になったけれど、家康はなぜ征夷大將軍だったの？ ・ 秀吉は朝鮮を侵略したのに、家康はどうして国交を結んだの？ ・ 信長はキリスト教を保護したのに家康はなぜ禁止したの？ ・ なぜ家康だけ江戸に城を建てたのだろう？ <p>※社会的事象の関連を、複文型で問い、思考力・判断力を養う。</p>
	戦い	しくみ	戦勝																		
織田信長	織田信長	織田信長	織田信長																		
豊臣秀吉	豊臣秀吉	豊臣秀吉	豊臣秀吉																		
徳川家康	徳川家康	徳川家康	徳川家康																		
まとめる5分	<p>4 意見を交流しあう。</p> <p>(1) 自分の考えを伝える。</p> <p>(2) 友達の発表を聞いて感想を伝える。</p>		<p>隣同士で報告しあい、感想を言い合しましょう。</p> <p>※まとめ方の上手なところや、自分にはない観点などに気付かせる。</p>	<p>④ 話し合い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が調べていないところまで友達は調べていた。参考にしよう。 																

5 本時の指導（6／6「3人の武将の働きから、全国統一についてまとめよう②」）

(1) 目標

- ・3人の武将の働きから、全国統一について自分の考えをまとめることができる。

(2) 展開


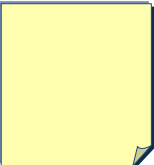
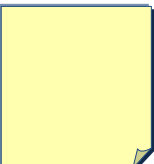
時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ3分	1 課題を確認する。 戦国の世は、どのように統一されていったのだろう。	①ノート ②資料集	まとめ資料の見直しを行い、発表準備をしましょう。 ※発表会の流れを説明する。		・友達の良かったところを見習いながら、仕上げよう。
しらべる22分	2 グループで意見の交流を行う (1) グループ内で自分の考えを発表させる。 (2) グループとしての意見をまとめる。 (3) 発表の分担を決める。 3 全体で意見の交流を行う (1) グループごとに意見を発表する。 (2) 感想を交流しあう。	③拡大年表	グループ内で、意見を発表しあいましょう。 ※自分が調べてきたことを報告しあわせる。 ※グループ内で考えをまとめ、全体発表の分担を決める。 グループでまとめた意見を、みんなの前で発表しましょう。 ※質問や感想を発表させる。 ※黒板に拡大年表を貼り、重要事項は適宜確認させる。	③ 表現・説明 ④ 話し合い	(例) ・信長は一揆を弾圧したけれど、秀吉は刀狩で未然に防いだんだ。 ・家康は源氏の血を引いたことにして征夷大将軍になったんだ。 ・家康は朝鮮と国交を結び、信長のよう ^に に商業を発展させたんだ。 ・信長が保護したキリスト教は勢力が拡大しすぎたから、家康は禁止したんだ。 ・家康は、安土や大阪の影響力が少ない江戸を選んだんだ。
まとめる20分	4 課題に対する自分の考えをまとめる。 (1) 自分の考えを書く。 (2) 自分の考えを発表する。 ■全国統一は、信長に始まり、秀吉が基礎を作り、家康が全国支配を固めたことを通して、完成した。	⑤天下餅の絵	天下餅を作っている3人の武将の絵を使って全国統一に大切だったと思うことをそれぞれ吹き出しにまとめましょう。 ※自由に書かせるが、書けない児童には書き出しの文を提示し、それを基にまとめさせる。 ※誰か一人の働きで全国が統一されたわけではないことを、発表を通して認識させる。	④ 話し合い	・織田信長や豊臣秀吉や徳川家康らによって戦国の世が統一された。 ・鉄砲の使用や検地や刀狩、幕府を開くことなどによって、全国統一が行われていった。 ・3人が行ったことそれぞれが、全国統一につながっている。

5 本時の指導（1/14「オリエンテーション」）※授業の途中で一旦外に出るため 60 分授業

(3) 目標

- ・福祉車両の観察を通して、人々の暮らしを豊かにする工業について興味や関心を持ち、調べてみようという意欲を持つ。

(4) 展開

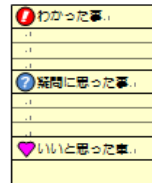
時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ 10分	<p>1 福祉車両について関心を深める。</p> <p>(1) 車いすマークの意味について知る。</p> <p>(2) 福祉車両の部品から、福祉車両が作られた目的について考える。</p> <p>■福祉車両——福祉社会への取り組み</p>	<p>①車いすマーク</p>  <p>②旋回ノブ</p>	<p>自動車に貼ってある車いすのマークにはどのような意味があるのでしょうか。</p> <p>※車いすマーク→生活体験の想起→旋回ノブ提示という順で、福祉車両の存在につなげる。</p> <p>旋回ノブがついた福祉車両はどのような目的で作られたのでしょうか。</p> <p>※児童の経験談を引き出しながら考えさせる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・福祉センターで見たことがある。 ・このシールが貼ってある車を見たことがある。 ・旋回ノブは何に使うのだろう。 ・なぜハンドルに取り付けるのかな ・手が不自由な人が運転できる。
しらべる 30分	<p>2 福祉車両について調べる</p> <p>(1) 福祉車両の写真を見て、工夫されているところを調べる。</p> <p>(2) 実物に触れ、動かし、乗ることで、写真で読みとった内容の確認をしたり、新たな発見をしたりする。</p> <p>(3) 福祉車両に込められた、人々の願いについて考える。</p>	<p>③福祉車両写真</p>  <p>④助手席リフトアップシート車</p>	<p>福祉車両の写真を見て、工夫されているところを調べましょう。</p> <p>※車イスの存在や、リフトする座席、入口が広がるドア等に注目させる。</p> <p>※駐車場に移動し、実物に触れることで、工夫による利便性を体感させる。</p> <p>福祉車両には、人々のどんな願いがこめられているのでしょうか。</p> <p>※作る側と買う側両方の視点で考えさせる。</p>	読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・車イスが入るようになっている ・座席が外に出るようになっている ・運転席への入口が広がっている ・自分の家の車と違う。 ・予想した通り、すごく便利だ！ ・写真では分からなかった所もある ・障害がある人でも運転できるよう ・お年寄りも気軽に運転できるよう ・誰でも運転ができるよう ・たくさんの願いがこめられている
まとめる 20分	<p>3 単元全体の見直しを持つ</p> <p>(1) 「工業」の概念をとらえる。</p> <p>■工業 自然にあるものに手を加えて、役に立つ製品をつくり出し、人々の暮らしへの願いをかなえてくれる産業</p> <p>(2) 工業生産を支える人々の仕事について、興味関心を持つ。</p> <p>(3) 自動車販売店見学の予告をする。</p>	<p>⑤教科書本文</p> <p>⑥社会資料集</p> 	<p>人々の暮らしへの願いをかなえてくれる工業製品は、他にどんなものがあるのでしょうか。</p> <p>※農業、水産業を想起させ、「人々の暮らしへの願い」等の視点を確認させる。</p> <p>工業生産を支える人々は、どんな気持ちで働いているのでしょうか。</p> <p>※自動車が作られる過程を調べることを中心に、工業について学んでいくことを確認する。</p>	再構成	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、冷蔵庫、洗濯機 ・パソコンやゲーム ・飛行機や船などの乗り物 ・農業の時はどうだったかな。 ・水産業の時はどうだったかな。 ・人々の暮らしをよくしたい。 ・便利な世の中にした。

5 本時の指導（2/14「自動車販売店を見学しよう」）

(1) 目標

- ・自動車販売店を見学し、自動車の内部を見たりインタビューをしたりして、自動車について興味を持つ。

(2) 展開

時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ 10分	1 課題を把握する。 自動車販売店を見学して、自動車のことをたくさん知ろう。	①見学シート 	見学をしながら、分かったことや、疑問に思ったことをシートに書き込みましょう。 ※見学する際の注意事項を伝える。 ※お客様の迷惑にならないよう行動させる。		・たくさんの車が展示してある。 ・いろいろな形をしている。 ・同じ車が走っているのを見た。 ・テレビで盛んに宣伝をしている。
しらべる 30分	2 自動車販売店を見学する。 (1) 消費者のニーズに合わせて、様々な形態・種類の自動車が生産されていることを知る。 (2) 自動車はたくさんの部品で構成されていることを知る。 (3) 自動車は工場で作られて、販売店に届けられることを知る。	②展示自動車 ・大型ワゴン車 ・ハイブリット車 ・軽自動車 ・RV車 ・SUV車 ・スポーツ車 ③エンジン模型 ④修理場の器具	店内にある様々な自動車を自由に見て回ったり、乗ったりしてみましょう。 ※ハイブリット車（インサイト）は、店員と共に見学し、エンジン音等を比較させる。 ※車に傷をつけないように注意させる。 自動車の内部（エンジンルーム）を見せてもらいましょう。 ※自動車はたくさんの部品からできていることを確認する。 自動車修理場を見学して、働いている人の話を聞きましょう。 ※販売店では自動車は作っておらず、工場で作って、輸送されることを説明してもらう。 ※自動車の裏側を見せてもらう。	読み取り ↓	【見学シート記入例】 分かったこと ① 3万個の部品を使っている ② ハイブリット車は静かだ ③ 自動車は工場で作られる 疑問に思ったこと ④ どれくらい売れるのか ⑤ 1台作るのに何時間かかる ⑥ 何台くらい工場で作るのか 自分が好きな車 ・インサイトがいい →地球にやさしいから。
まとめる 20分	3 店員から話を聞く。 (1) 自動車を注文してから届くまでの流れについて話を聞く。 (2) 自由に質問する。	①見学シート	店員さんからお話を聞きましょう。 ※お客様の注文は多岐にわたることを確認する ※「 車種 」を選んだ後、シートオプション等、様々な「 部品 」を選択し、その後「 工場 」で作られたものが「 輸送 」されるという流れを キーワード で説明してもらう。		・すぐに自動車を買えるわけではないんだ。 ・自動車についてもっと調べてみたい。

5 本時の指導（3/14「見学をふりかえって」）

(1) 目標

- ・自動車販売店を見学して得た感想や疑問を基に、単元の学習計画を設定する。

(2) 展開






時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する。</p> <p>(1) 自動車の種類の多様性を想起する。</p> <p>(2) 自動車を注文して消費者のもとへ届くまでの過程を確認する。</p> <p>見学して分かったことや疑問に思ったことを整理して、学習計画を立てよう。</p>	<p>①見学時に撮影した写真</p> <p>②自動車のパンフレット</p> <p>③プラモデル</p>	<p>※見学を振り返り、自分が気に入った車や、家族の車選びのポイントなどを交流しあう。</p> <p>消費者の様々な好みに応えるため、自動車会社はどんな工夫や努力をしていましたか。</p> <p>※店員の話をもとに、自動車を注文してから届くまでの四つの過程（観点）を確認する。</p>	読み取り	<p>・かっこいい車・色がきれいな車</p> <p>・大きい車・地球に優しい車</p> <p>・エコカー等を準備する。</p> <p>・選べる部品等がたくさんある</p> <p>・工場で正確に組み立てる。</p> <p>・販売店まで丁寧に届けられる。</p>
しらべる 30分	<p>2 見学して分かったことや疑問に思ったことを交流する。</p> <p>(1) 見学をしてわかったことを4つの観点で分類し、整理する。</p> <p>(2) 見学をして、疑問に思ったことを4つの観点でまとめる。</p> <p>(3) 出された疑問について、考える。</p>	<p>④見学シート</p> <p>① わかった事</p> <p>② 疑問に思った事</p> <p>③ いいと思った車</p> <p>⑤教科書</p>	<p>自動車販売店を見学して、分かったことを観点ごとにまとめましょう。</p> <p>※3人グループで話し合いを行い、分類させる。</p> <p>※似ているものは統合させながら表に書き込ませる。</p> <p>自動車販売店を見学して、疑問に思ったことを観点ごとにまとめましょう。</p> <p>※出た疑問については、グループの中で答えを予想しながらまとめさせる。</p>	再構成	
まとめる 20分	<p>3 自動車工場調べの見通しを立てる。</p> <p>(1) これから調べてみたいことを発表する</p> <p>(2) 単元全体の課題を捉える。</p> <p>消費者が注文した自動車は、どのような工夫をして作られ、どのようにして消費者のもとに届けられるのだろう。</p> <p>(3) 自動車工場見学について予告する。</p>	<p>⑤ワークシート</p> <p>⑥自動車工場内の写真</p>	<p>それぞれの観点で、これから調べてみたいことをまとめましょう。</p> <p>※疑問をまとめる際、答えが出なかったことや、新たに調べてみたいことなどを発表させる。</p> <p>※四つの観点でこれから課題を追求していくことを確認する。</p> <p>※初めに自動車工場に興味を持たせ、自動車工場内部の写真から、自動車工場見学の際の課題意識を持たせ、次時につなげる。</p>	再構成	

5 本時の指導（4/14「自動車工場を調べよう①」）

(1) 目標

- ・自動車工場の写真や地図を読み取る活動から、工場の配置の工夫に気付くとともに、ここに工場がつけられたわけを考えることができる。

(2) 展開


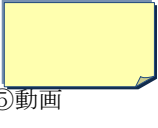
時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と活用される知識										
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する</p> <p>(1) 前時に立てた学習計画を想起する。</p> <p>自動車工場はどんな場所に建てられているのだろう。</p> <p>(2) 地図や自動車工場の全景写真をもとに、工場のある場所や広さについて調べる。</p>	<p>①地図帳</p>  <p>②自動車工場</p> 	<p>福岡県荇田町を地図で探しましょう。</p> <p>自動車工場の写真を見て、分かったことや気づいたこと、疑問に思ったことを書きましょう。</p> <p>※自由に書かせるが、以下の視点も提示する。</p> <table border="1"> <tr> <td>分布</td> <td>色</td> <td>多少</td> <td>人</td> <td>場所</td> </tr> <tr> <td>自然</td> <td>音</td> <td>人工</td> <td>比較</td> <td>大小</td> </tr> </table> <p>※油島小学校の敷地面積を地図上にあてて、広さを実感させる。</p>	分布	色	多少	人	場所	自然	音	人工	比較	大小	読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・車のマークがある。 ・自動車を作っている印かな。 ・大きな道路が近くを通っている ・海に面している ・船が停泊している ・工場がたくさんある ・車がたくさんある ・敷地がとても広い。
分布	色	多少	人	場所											
自然	音	人工	比較	大小											
しらべる 30分	<p>2 自動車工場の立地条件について調べる</p> <p>(1) 荇田町に自動車工場が建てられた理由について資料を比較して読み取る。</p> <p>■交通条件—高速道路・港</p> <p>■自然条件—台風や地震が少ない</p> <p>■労働条件—働ける人がたくさんいる</p> <p>(2) 自動車がスムーズに製造しやすい配置を読み取る。</p> <p>■プレス→車体→塗装→組立</p>	<p>③工場の位置</p>  <p>④工場配置図</p> 	<p>なぜ、荇田町に自動車工場が建てられたのでしょうか。</p> <p>※写真を見て読み取ったことを基に、工場の見取り図と照らし合わせて考えさせる。</p> <p>どのような順番で車が作られていくでしょう。</p> <p>※工場の配置図を見て、建物の配置の特色や工夫に気付かせる。</p>	再構成	<ul style="list-style-type: none"> ・広い土地があるから ・材料や製品を運ぶのに便利な港 ・鉄道や国道で輸送しやすい ・大都市に近い（北九州市） ・地震や台風が少ない ・交通の混雑が少ない ・どんな順番でつくられるのかな ・並び方に秘密があるのかな ・効率よく作るための工夫がある。 										
まとめる 20分	<p>3 単元全体の見直しを持つ</p> <p>(1) 地域の自動車工場を確認する。</p> <p>■岩手県→関東自動車工業金ヶ崎工場</p> <p>(2) 自動車工場の立地条件を確認する。</p> <p>■自動車工場 自然・交通・労働力の条件が整っているところに建てられる。</p>	<p>①地図帳</p> <p>⑤google earth</p>  <p>⑥私たちの岩手</p>	<p>岩手県ではどこに自動車工場が建てられているでしょう。</p> <p>※東北地方→岩手県の順で探させる。</p> <p>関東自動車工業の工場と、荇田町の自動車工場の共通点や相違点は何ですか。</p> <p>※生産した車は釜石港に運ばれることを地図帳で確認させる。</p>	表現・説明	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県にも自動車工場がある。 ・金ヶ崎に関東自動車工業がある。 ・広い土地を使っている。 ・近くに高速道路がある。 ・自動車工場の中はどうなっているのかな？ 										

5 本時の指導（5/14「自動車工場を調べよう②」）

(1) 目標

- ・自動車工場を見学して、自動車ができるまでの工程や、働く人たちの作業の様子をとらえることができる。

(2) 展開




時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と活用される知識																																			
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する</p> <p>(1) 自動車工場の効率性を重視した作業を想起させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">自動車はどのように組み立てられるのだろう。</div> <p>(2) 自動車を組み立てる手順を予想する。</p>	<p>①作業写真カード</p> <p>②作業説明カード</p>	<p>※自動車工場の手順を説明した文章と、写真に表したものをそれぞれカードにし、ランダムに提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">自動車工場の作業手順の説明文と写真を組み合わせ、順番に並べてみましょう。</div> <p>※一人一人にカードを配り、再構成させる。</p>	再構成	<ul style="list-style-type: none"> ・プレス館→車体館→塗装館→組立館の順で工場が並んでいた。 ・効率よく作業ができるように配置されていた。 ・プレス→溶接→塗装→組み立て→検査→出荷かな。 ・工場の中も効率よく配置がされているのかな。 																																			
しらべる 30分	<p>2 組立の過程を調べる。</p> <p>(1) アニメーションで、作業内容を確認する</p> <p>(2) 動画で、具体的な様子を確認する。</p> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">①プレス——鉄の板で部品を作る</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">②溶接——車体部品を繋ぎ合わせる</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">③塗装——色の塗りつけをする</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">④組み立て——車体に部品をつける</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">⑤検査——ブレーキ等の厳しい検査</div> <div style="background-color: black; color: white; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">⑥出荷——船やキャリアカーで運ぶ</div> <p>(3) 働いている人の気持ちを調べる。</p>	<p>③バーチャル自動車工場</p>  <p>④アニメーション</p>  <p>⑤動画</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">バーチャル自動車工場を見学して、視点シートを基に、気づいた事を全てメモしましょう。</div> <p>※視点→どんなものがあるか →何に使われているか →どこに人がいるか →何をしているか →表情や動きはどうか →順番はどうか</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">自動車工場で働いている人は、どんな気持ちで仕事をしているのでしょうか。</div> <p>※予想させてから、自動車工場に働いている人のインタビュー文を読み上げる。(ライン担当・案内係)</p>	読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとつのラインに沿って製造している。 ・たくさんの機械を使っている。 ・最後は人間の手作業だ。 ・最後の検査はとても細かい ・危険な仕事は機械がやっている。 ・予想があたった。 ・どうすれば効率的に仕事ができるか考えている。 ・無駄な動きをなくそうとしている ・リサイクルをして環境のことを考えている。 																																			
まとめる 20分	<p>3 見学したことをまとめる。</p> <p>(1) 自動車組立作業の流れをまとめる。</p> <p>(2) 自動車組立工場について他に調べてみたいことを考える。</p>	②ワークシート	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">自動車を組み立てる作業の流れをまとめましょう。</div> <p>※作業の順番・機械の仕事・人間の仕事・働いている人の気持ちをマトリクス図でまとめる</p>	再構成	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>⑤</th> <th>⑥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手順</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>メモ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・関連工場を調べてみたい。 		①	②	③	④	⑤	⑥	手順							機械							人間							メモ						
	①	②	③	④	⑤	⑥																																		
手順																																								
機械																																								
人間																																								
メモ																																								

5 本時の指導（6/14「人や環境にやさしい工場をめざして」）

(1) 目標

- ・自動車工場では、働く人の環境を整え、地域の環境も守りながら自動車を生産していることをとらえることができるようにする。

(2) 展開


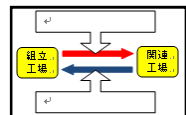
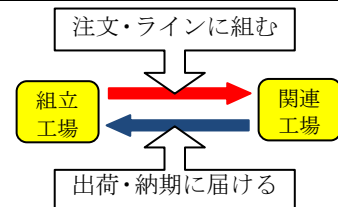
時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識												
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する</p> <p>(1) 自動車組立工場のラインを復習する。</p> <p>ロボット—早く・正確に・安全に 体に負担がかからないように</p> <p>(2) 自動車工場の工夫について興味を持つ</p> <p>自動車工場では、働く人や地域の環境のために、どんな工夫がされているのだろう。</p>	<p>①NHKデジタル教材「日本とことん見聞録」</p>	<p>ロボットが、人間の仕事にどのように役立っているかという観点で、映像を見ましょう。</p> <p>※人間の仕事のサポートも、ロボットが行っていることに気付かせる。</p> <p>「人と環境にやさしい夢工場」とは、どういう意味なのでしょう。</p> <p>※荏田町の自動車工場のキャッチコピーを提示し、工場の工夫について意識を向けさせる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・人間ができない危険な仕事を行っている。 ・1台で何役も仕事を行っている ・人間が疲れないようにいろいろな動きをしている。 ・人が働きやすい工夫がされている ・エコを意識した取り組みがされている。 												
しらべる 30分	<p>2 課題を追究する</p> <p>(1) 人や環境にやさしい工場の概念を捉える</p> <p>■人にやさしい—見晴らしの良い食堂</p> <p>(2) 働く人にやさしい工場とは何か調べる。</p> <p>■人にやさしい工場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロボット回りの防護柵 ・スポーツ施設 ・作業場のこうたい <p>(3) 環境にやさしい工場とは何か調べる。</p> <p>■環境にやさしい工場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑を多く植える ・汚れた水を流さない ・水、金属、部品のリサイクル 	<p>②食堂の写真</p>  <p>④写真資料</p>  <p>⑤文章資料</p> 	<p>工場内の写真から、人や環境へのどんなやさしさが読み取れますか？</p> <p>※たくさんの写真から、自由に意見を発表させる。</p> <p>「人にやさしい工場」とは、どんな工場のことか調べましょう。</p> <p>※箇条書きでまとめさせる。</p> <p>※文章資料をそのまま写させない。</p> <p>「環境にやさしい工場」とは、どんな工場のことか調べ迷う。</p> <p>※箇条書きでまとめさせる。</p> <p>※文章資料をそのまま写させない。</p>	<p>読み取り</p> <p>再構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見晴らしがよい場所に食堂がある ・海が見えるから、海の近くにある ・緑がたくさんあってリラックス。」 <p>【箇条書きでまとめた例】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>人にやさしい</th> <th>環境にやさしい</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・安全の心配り</td> <td>・緑を多く植える</td> </tr> <tr> <td>・防護柵</td> <td>・汚い水をなくす</td> </tr> <tr> <td>・作業場の交替</td> <td>・水のリサイクル</td> </tr> <tr> <td>・きれいな食堂</td> <td>・金属の再利用</td> </tr> <tr> <td>・スポーツ施設</td> <td>・部品の再利用</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手県の工場はどんなになっているのだろう。 	人にやさしい	環境にやさしい	・安全の心配り	・緑を多く植える	・防護柵	・汚い水をなくす	・作業場の交替	・水のリサイクル	・きれいな食堂	・金属の再利用	・スポーツ施設	・部品の再利用
人にやさしい	環境にやさしい																
・安全の心配り	・緑を多く植える																
・防護柵	・汚い水をなくす																
・作業場の交替	・水のリサイクル																
・きれいな食堂	・金属の再利用																
・スポーツ施設	・部品の再利用																
まとめる 20分	<p>3 自動車工場の工夫についてまとめる。</p> <p>(1) 自分が調べたことを発表する。</p> <p>(2) 岩手県の工場と比べ、共通点や相違点を確認する。</p>	<p>⑥関東自動車工業の資料</p>	<p>※隣同士→全体と発表させていく。</p> <p>関東自動車工業の取り組みを確認し、共通点や相違点をまとめましょう。</p>	<p>表現・説明</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・似たようなことをやっているんだ ・関東自動車独自の取り組みもある ・働きやすい工夫がいろいろされている 												

5 本時の指導（7/14「部品はどこから？」）

(1) 目標

- ・自動車のシートをつくる工場について調べ、シートの生産や出荷の様子から、自動車工場との結びつきに気付くことができるようにする。

(2) 展開


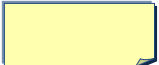


時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と活用される知識															
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する</p> <p>(1) 自動車の部品がどこでどのようにつくられているのか興味を持たせる。</p> <p>関連工場——部品を作る工場</p> <p>自動車のシートはどのようにして届くのだろう。</p> <p>(2) 工場の位置関係を調べる。</p> <p>関東シート製作所——北上市相去</p>	<p>①シートの部品</p> <p>②工場の地図</p>  <p>教科書 関東地図 シート</p>	<p>自動車は、どんな部品からできていますか。</p> <p>※自動車組立工場だけでは、すべての部品を作れないことを想起させる。</p> <p>シートは、どこで作られているのでしょうか。</p> <p>※岩手にも関連工場があることを確認する。</p> <p>※地図でシート工場や関東シート製作所の場所を確認し、組立工場との位置関係を捉える。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ハンドル ・シート ・レバー ・ラインでこれらの部品を組み立てていた。 ・自動車組立工場ではすべての部品を作ることができない ・部品専門で作っている工場があるんだ。 ・<u>関連工場</u>と<u>組立工場</u>は近所同士だ 															
しらべる 30分	<p>2 シート工場の中の様子を調べる。</p> <p>(1) 組立の過程を調べる。</p> <p>①注文が届く 【注文】</p> <p>②フレームをつくる</p> <p>③中身をつくる</p> <p>④布をぬう</p> <p>⑤シートを組み立てる</p> <p>⑥検査する</p> <p>⑦出荷する 【輸送】</p>	<p>④組立の工程を記したカード</p> <p>⑤生産量グラフ</p> <p>⑥従業員の話</p>	<p>シートが自動車工場に運ばれるまでの順番を調べましょう。</p> <p>※作業過程をカードでランダムに提示し、予想させる。</p> <p>※順番・機械の仕事・人間の仕事・気づいたことをワークシートに箇条書きでメモさせる。</p> <p>シートの生産量が年によって大きく増えたり減ったりしているのはどうしてですか。</p> <p>※自動車工場のラインに対応していることや、自動車工場の生産台数に左右されるというインタビュー記事を活用して考えさせる。</p>	<p>読み取り</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>①</th> <th>②</th> <th>⑤</th> <th>⑦</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手順</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>メモ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ラインにあわせて出荷する ・トラック1台で20台分のシート ・工場まで30分で届ける。 ・組立工場からの注文が減ると、シートの生産も減る。 ・シート工場で期限を守らないと、組み立て工場が困る。 		①	②	⑤	⑦	手順					メモ				
	①	②	⑤	⑦																
手順																				
メモ																				
まとめる 20分	<p>3 自動車工場と関連工場の関係をまとめる</p> <p>(1) ワークシートに両者の関係を記入する。</p> <p>(2) 次時の予告をする。</p>	<p>⑦ワークシート</p> 	<p>シートが届くまでの流れを、表にまとめましょう</p> <p>※図にまとめ、シート工場と自動車工場との結びつきについて考えさせる。</p> <p>※従業員の努力や工夫について想像させる。</p>	<p>再構成</p>	 <p>注文・ラインに組む</p> <p>組立工場 → 関連工場</p> <p>出荷・納期に届ける</p>															

5 本時の指導（8/14「工場を支える工場」）

(1) 目標

- ・関連工場で働く人たちの工夫や努力，思いについて調べ，自動車づくりを支える人々の協力や関連工場の働きを捉える事ができるようにする。

(2) 展開






時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する (1) シート出荷の流れを想起する。</p> <p>■シート工場——ラインで作業</p> <p>自動車工場と関連工場との結び付きについて考えよう。</p> <p>(2) 予想させる。</p>	<p>①勤務時間表</p>  <p>組立 関連</p>	<p>シート工場と自動車工場の勤務時間表を比べましょう。</p> <p>※共通点や相違点を考えさせる。 ※関連工場もラインで動いていることに気付かせる。</p>	読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・ずいぶんと似ている。 ・ふたつのシフトで動いている ・24時間体制だ。 ・シート工場もライン作業だ <p>・どんな結びつきがあるのだろう。</p>
しらべる 30分	<p>2 自動車工場の中の様子を調べる。</p> <p>(1) 写真から作業の様子を読み取る</p> <p>(2) 従業員の話から，工夫や努力を読み取る</p> <p>(3) 関連工場の広がりを確認する。</p> <p>■第一次関連工場——シート・ハンドル</p> <p>■第二次関連工場——パネ・フレーム</p> <p>■第一次関連工場——ネジ・ボルト</p> <p>■ジャスト・イン・タイム方式 →必要な部品を必要な時刻までに</p>	<p>②作業の写真</p>  <p>③従業員の話</p>  <p>④関連工場の図</p> 	<p>関連工場で働く人達は，どんな工夫や努力をしているのでしょうか。</p> <p>※実際の作業の写真を提示し，どんなことを考え，どんなことに注意しながら作業しているか予想させる。</p> <p>シート工場の部品はどこから来るのでしょうか。</p> <p>※第二次関連工場，第三次関連工場の存在について気付かせる。</p> <p>※それぞれの関連工場が，密接に結びついて自動車が生産されていることを確認させる。</p> <p>※関東自動車工業の関連工場も紹介する。</p>	読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・力を入れて仕事をしている。 ・目が真剣だ。 ・細かいところまでしっかり縫っている。 ・ちょっとしたミスも許されない ・立ったままの仕事はつらい ・シート工場もどこからか部品を注文しているんだ。 ・自動車工場の下に関連工場がたくさんあるんだ。 ・どこかの工場が止まってしまったら，すべてのラインが止まってしまう。
まとめる 20分	<p>3 自動車工場と関連工場との結び付きについてまとめる。</p> <p>(1) 関連工場の立場から考える</p> <p>(2) 自動車工場の立場から考える</p> <p>(3) 考えを発表しあう。</p>	⑤ノート	<p>自動車生産が減ると，関連工場が困るのはなぜですか。</p> <p>関連工場の納品が遅れると，自動車工場が困るのはなぜですか。</p> <p>※文章でまとめさせる。 ※隣同士→全体で発表させる。</p>	表現・説明	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車生産が減ると，関連工場への部品の注文が減り，第2次，第3次関連工場にも影響が及ぶ ・関連工場の納品が遅れると，部品がそろわなくなり，ラインに乗らず，車を作ることができない。

5 本時の指導（9/14「船の中をさぐってみると・・・」）

(1) 目標

- ・ 工場で生産された自動車の輸送方法について興味や関心を持ち、自動車を専用船に積み込む仕事の様子や、働く人たちの工夫・努力をとらえる。

(2) 展開



時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する</p> <p>(1) 完成した自動車がどのように運ばれるか予想する。</p> <p>(2) 積み込みの写真を読み取る。</p> <p>たくさんの自動車は、どのようにして船に積み込まれるのだろう。</p> <p>(3) 予想させる。</p>	<p>①工場外観図</p>  <p>②自動車工場・港</p> 	<p>完成した自動車はどのようにして運ばれるのですか。</p> <p>※荻田町の自動車工場の写真を想起させる。</p> <p>港の写真を見て、分かったこと、気付いたこと、疑問に思ったことを書きましょう。</p> <p>※疑問に思ったことを中心に読み取らせる。</p>	読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 船で運ばれる。 ・ トレーラーで運ばれる。 ・ 会社の人が工場まで取りにくる。 ・ 自動車を船に積んでいる。 ・ たくさんの車が並んでいる。 ・ 大きな船だ。 ・ 白いシートがついているのはなぜ ・ 何人くらいで運ぶのだろう。
しらべる 25分	<p>2 船への積み込み作業の様子を読み取る。</p> <p>(1) 写真から作業の様子を読み取る</p> <p>ギャング—自動車を船に積み込むチーム</p> <p>■ 船内ドライバー—車を運転する</p> <p>■ リードマン—侵入合図や信号の係</p> <p>■ ラッシングマン—止めた車の固定</p> <p>■ 沿岸ドライバー—ドライバーの輸送</p> <p>(2) 従業員の話から、工夫や努力を読み取る</p>	<p>③立体駐車場</p>  <p>④駐車した車</p>  <p>⑤ラッシングマン</p> 	<p>※自動車搭載船の大きさを動画でとらえさせる。</p> <p>ギャング（自動車を船に積み込むチーム）は、どんな役割分担で仕事をしているでしょう。</p> <p>※ギャングは、20～30人で構成されていることを確認する。</p> <p>※教科書の写真資料を基にして、どんな仕事があるか、考える。</p> <p>ギャングの人は、どんなことに注意しながら仕事をしているでしょう。</p> <p>※効率性や車に傷をつけないことに注意していることに気付かせる。</p>	再構成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車を運転する人が必要 ・ 船の中から外に運ぶ人が必要 ・ 車を整列させる人が必要 ・ 合図を送る人が必要 ・ ・ 車をぶつけないように ・ 傷をつけないように ・ できるだけ効率的に ・ 早く車を船につみこめるように
まとめる 10分	<p>3 自動車を船に積み込む仕事の大変さを実感させる。</p>	<p>⑥動画</p> <p>⑦職員自家用車</p>	<p>駐車場に行って、先生たちの車がどれくらいの間隔で駐車されているか調べましょう。</p> <p>※（教師が）実際に車を運転し、車の前後30センチメートル、左右10センチ間隔で駐車を行い、どのくらい大変かを確認させ、感想をまとめる</p>	表現・説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆとりを持って駐車してある。 ・ 10センチ間隔は本当にギリギリだ。 ・ 短時間でどんどん駐車させていくギャングの人はすごい。

5 本時の指導（10/14「新車を無傷のまま」）

(1) 目標

- ・陸上輸送に携わる人たちの仕事，工夫や努力，思いを調べ，自動車がお客のもとに届くまでの流れをつかむ。

(2) 展開





時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識
つかむ5分	<p>1 課題を把握する (1) 完成した自動車がどのように運ばれるのか予想する。</p> <p>■キャリアカー—自動車を運ぶ車</p> <p>キャリアカーで自動車を運ぶ人たちの工夫や努力について調べよう。</p> <p>(2) 予想する</p>	<p>①キャリアカー</p> 	<p>船から降ろされた自動車はどのようにして運ばれるのだろう。</p> <p>※自動車専用船で学習した「工夫や努力」に関連付けて予想させる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアカーで運ばれるのではないかな。 ・自動車会社に取りに行くのではないかな。 ・車に傷をつけないように慎重に ・購入した人の喜ぶ顔が見たい。
しらべる30分	<p>2 キャリアカーへの積み込み作業の様子を読み取る。</p> <p>(1) 写真から作業の様子を読み取る</p> <p>■キャリアカー—自由に車を運べる</p> <p>■自動車専用船—たくさんの車を運べる</p> <p>(2) 運転手の話から，工夫や努力を読み取る</p>	<p>②キャリアカー</p> <p>③輸送地図</p> <p>④運転手の話</p>	<p>自動車専用船と比べながら，キャリアカーの便利なところを調べよう。</p> <p>※車，キャリアカーのメリット・デメリットをそれぞれ読み取り，これらを使い分けて車を届けていることを確認する。</p> <p>車を運んでいる人はどんな思いで運んでいるのだろう。</p> <p>※自動車専用船のドライバーの思いと比較関連させる。</p> <p>※箇条書きでまとめさせる。</p>	<p>読み取り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・港がない場所へも行ける。 ・さまざまな店に立ち寄りながら配達することができる。 ・道路を走るのである程度自由 ・船のように一度に多く運べない。 ・傷をつけないように ・狭い道路に気を付ける ・道路を間違えない ・環境を考える。
まとめる10分	<p>3 岩手県ではどのように自動車が運ばれているのかを調べる。</p> <p>(1) きょうど岩手でルートを確認する</p> <p>(2) 自動車が届くまでをイラストにまとめる</p>	<p>⑤岩手県地図</p>  <p>⑥私たちの郷土 いわて</p>	<p>関東自動車工業で作られた自動車はどのように運ばれるのかをまとめよう。</p> <p>※地図帳を活用して，確認する。</p> <p>※教科書「自動車が届くまで」のイラストを参考にして，関東自動車工業版を作成する。</p>	<p>再構成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県では釜石港に運ばれている。 ・秋田県にはトレーラーで運ばれている。 ・釜石港から名古屋港に運ばれているんだ。

5 本時の指導 (11/14「遠くへ早く運ぶ」)

(1) 目標

- ・全国各地に広がる交通網について調べ、物や人を運ぶ運輸の仕事に果たす役割に気付くことができるようにする。

(2) 展開

時	学習活動・指導事項	資料	発問・指示・指導の留意点	活用	児童の反応と 活用される知識															
つかむ 10分	<p>1 課題を把握する</p> <p>(1) 自動車の輸送に利用されていた高速道路の役割を調べる。</p> <p>高速道路—網の目のように広がる</p> <p>交通網—運輸の仕事を支えるもの</p> <p>各地を結ぶ交通網について調べよう</p>	<p>①高速道路</p> 	<p>岩手県の道路は、県外へはどのように広がっているのだろう。</p> <p>※4年生の県内の交通網の授業を想起させる。</p> <p>日本の高速道路を見て、気付いたことや思ったことは何ですか。</p> <p>※県外に出かけた経験を想起させながら、利便性について気付かせる。</p>	読み取り	<ul style="list-style-type: none"> ・青森や宮城の方にしっかり網がっている。 ・どこまでもつながっている。 ・至るところまで広がっている。 ・細かい。 ・全国どこまでも行ける。 ・(家族旅行した) 静岡にはどうやって行くのだろう 															
しらべる 20分	<p>2 課題を追究する</p> <p>(1) 様々な交通網を確認する①</p> <p>交通網①—道路・高速道路</p> <p>交通網②—鉄道 (新幹線・JR・私鉄)</p> <p>(2) 交通網と、地形や人口分布との関係を考える。</p>	<p>②主な鉄道</p>  <p>③地形図 人口分布図</p> 	<p>鉄道の線路が、高速道路と同じようなところを通っているのはなぜですか。</p> <p>※自由に予想させる。</p> <p>地形図や、人口分布図と比較しながら、交通網の広がり方との関連を調べましょう。</p> <p>※地形図や人口分布図を透かして交通網上に載せ、考えさせる。</p>	再構成	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県の場合はどうだったかな？ ・平地を中心に通っていた ・人口が多いところを通っていた ・日本は山がちだから、山を避けるように交通網がある。 ・人口が多い所に道路が通っている。 															
まとめる 15分	<p>3 様々な交通網の長所や短所を調べる。</p> <p>(1) 様々な交通網を確認する②</p> <p>交通網③—航空路 (飛行機)</p> <p>交通網④—航路 (船)</p> <p>(2) 交通網の長所・短所をまとめる。</p>	<p>④航空路・航路</p> 	<p>※航空路と空路を、地形図や人口分布図と関連付けて考えさせる。</p> <p>いろいろな交通機関の長所や短所を考えましょう。</p> <p>※グループごとに話し合わせる。</p> <p>※生活経験を想起させて考えさせる。</p>	表現・説明	<ul style="list-style-type: none"> ・飛行機や船は、人口の集中している都市を結んでいる。 <p>【交通網のまとめ】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>輸送機関</th> <th>長所</th> <th>短所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>船</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄道</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>航空機</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	輸送機関	長所	短所	自動車			船			鉄道			航空機		
輸送機関	長所	短所																		
自動車																				
船																				
鉄道																				
航空機																				

本時の概要

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14
 「未来の車社会を考えよう」
 新しい技術の開発、環境保全への取り組みという観点で、未来の車社会について考えることができる。

習得・活用させる知識・技能・概念

知識	環境 自動車	安全 車社会	福祉 未来の車
技能	自分の考えを論理的に文章化する技能		
概念	自分の考えを図にまとめる技能 未来の車社会には、環境や福祉、安全について考えられた自動車が必要である。		

展開例

目標
未来の車社会について考えることができる。

段階	学習活動
導入 12時	1 これからの自動車開発について考える。 これからの社会にはどんな自動車が必要だろう ・これからの車社会の問題点を解決するための開発を考える。 ・どの開発を最優先するか考えて、グループで資料をもとに意見をまとめる。
展開 13時	2 未来の車プロジェクト会議をする どの開発を最優先すべきか話し合おう ・どの開発を優先させるか、根拠となる資料を提示させながら、考えを深めさせていく ・友達発言を比較しながら聞き、色分けメモをして、自分の考えと理由をまとめる。
終末 14時	3 学習のまとめとふりかえりをする。 10年後の自分に車選びのアドバイスをしよう ・学習したことをもとに、10年後の自分への自動車選びのアドバイスを手紙やイラストにまとめる。 ・まとめたことをもとに、友達同士で交流しあい、未来の車社会について話し合う。

活用 1 話し合う

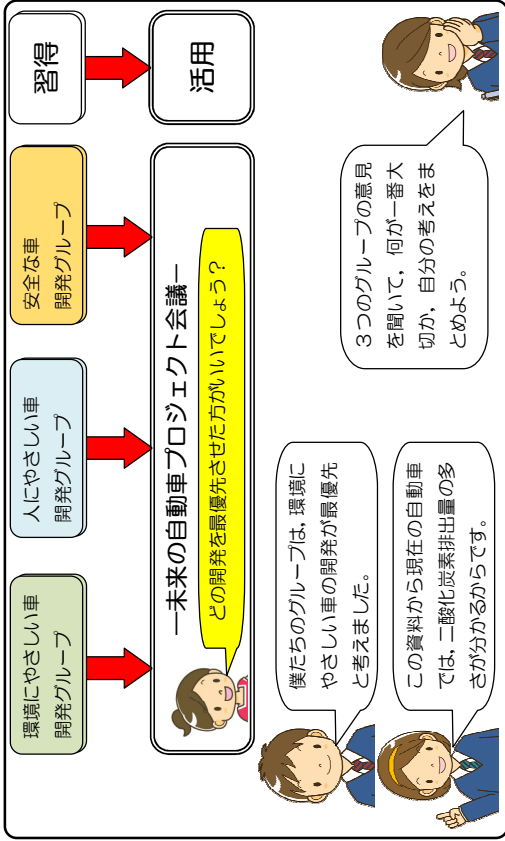
- 1) 環境・福祉・安全の3観点でグループに分かれ、どのような開発を行うか話し合う。
- 2) それぞれのグループで発表し、意見や質問を交換し合う。
- 3) どの開発を最優先していくべきか話し合う。

活用 2 まとめる

- 1) 10年後の自分に手紙を書き、車選びのアドバイスをする。
- 2) プロジェクト会議で習得した知識を活用して論述する。
- 3) 友達同士で交流しあう。

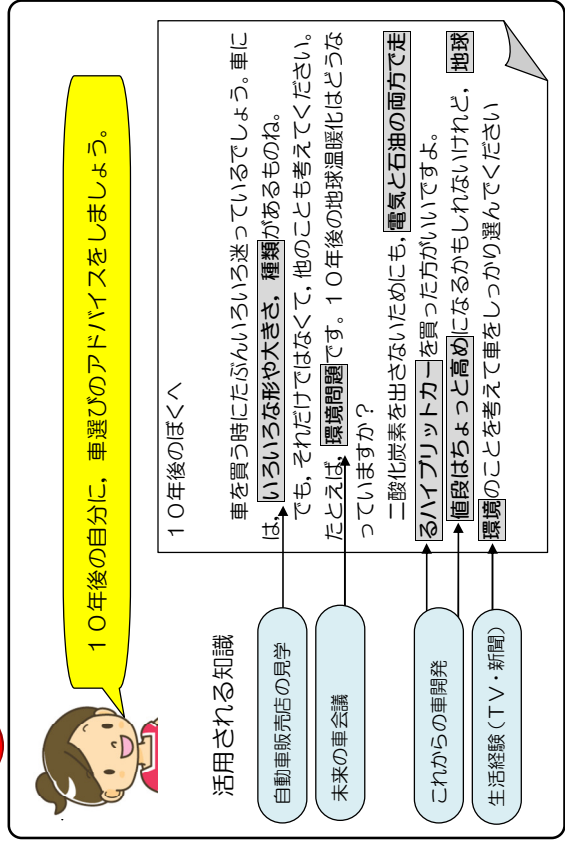
活用 1 未来の車プロジェクトを行う場面

話し合う



活用 2 10年後の自分に車選びのアドバイスをする場面

まとめる



アンケートのお願い

長期研修生 千葉 真

本日は、お忙しい中授業を参観していただき、ありがとうございました。

本日の授業を参観して、お気づきのことについてご指導いただき、それを今後の研究推進に役立てていきたいと思っております。

どうぞご協力のほどよろしくお願いたします。

1 本時の目標は達成されていきましたか。

そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない	理由 (あれば)

2 児童は授業に集中してとりくんでいましたか。(学ぶ意欲が見えましたか)

そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない	

3 指導案(指導展開例)をご覧になって授業の流れはわかりましたか。

そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない	

4 指導案の網かけ発問部分を意識して授業をしたことがわかりましたか。

そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない	

5 指導案の網かけ発問部分で、児童は意欲的に授業に臨んでいるように見えましたか。

そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない	

6 今回の授業の展開であれば、どの先生でも指導案を見て授業ができると思いますか。

そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない	

裏に続きます。

7 今までの（自身が行った，参観してきた）社会科授業と違うと感じた点があればお書きください。

8 「活用」について知りたい点があれば書きください。

9 その他（指導案の形式，気づいたこと等）について，なにかご意見があればお書きください。

お忙しい中，教室に足を運んでいただき，また記入の面でお時間をとっていただきありがとうございました。今回のアンケートを受けて，さらにより良い研究になるよう努めて参ります。今後ともご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。

授業をさせていただいた学級担任の先生へ

長期研修生 千葉 真

お忙しい中授業実践にご協力いただき、誠にありがとうございます。本日より1週間強、社会科の授業を担当させていただきます。

授業実践で、子どもたちの普段の社会科授業の様子と、本日の授業の様子とを比較して、子どもたちがどう変わっていたか、また指導者としてどう感じたかを、簡単に結構ですとお書きください。

気づいたこと、思ったこと、良かったこと、悪かったこと、何でも構いませんので、自由記述でお願いいたします。(短くて構いません)

9月10日(木)

9月14日(月)

9月15日(火)

授業を受けた皆さんへ

1 今日の授業はよくわかりましたか。

よくわかった	少しわかった	少しわからなかった	わからなかった

2 今日の授業はおもしろかったですか。

おもしろかった	少しおもしろかった	少しおもしろくなかった	おもしろくなかった

3 今日の授業では、以前に学習したことをふりかえりながら考えることができましたか。

できた	少しできた	少しできなかった	できなかった

4 授業の最後のまとめでは、今日学習した言葉をつかって書くことができましたか。

書けた	少し書けた	少し書けなかった	書けなかった

5 1～4で○をつけたことで、理由がある場合は、書いてください。

 <hr/> <hr/>

6 授業を受けていて、「ふだんの社会科の授業と少しちがうな」と思う所があったら書いてください。

 <hr/> <hr/>

ありがとうございました

授業実践 I (第6学年) アンケート結果

○参観した教師の感想 ※のべ12名の教師が、6時間を分担して参観

N=12

1 本時の目標は達成されていたか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
7	5	0	0
○調べ学習で子どもたちが進んでノートに書いている姿を見て達成されていると感じた。 ○授業構成はしっかりしていたが、最後時間切れで次時の学習につなげるには十分でない。 ○児童の反応を見ると達成されているように見えるが、まとめの段階で観点に沿って論述できなかったため、理解されていたかは疑問が残る。			
2 児童は授業に集中して取り組んでいたか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
12	0	0	0
○関係ない私語を全くせず、真剣な表情で取り組んでいた。 ○どの児童も意欲的に挙手、発言をしていた。 ○どんな小さなつぶやきも先生が拾って児童に返していたことがとてもよかった。			
3 指導案(展開例試案)を見て、授業の流れは分かったか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
10	2	0	0
○指導案と照らし合わせながら見させていただいたが、「なるほど」と思った。 ○誰が見ても(限界はあると思うが・・・)分かりやすい指導案だと思う。(写真、反転文字など) ○コンパクトな指導案で良い。 ○指導案はポイントをまとめて書いてあるので見やすいし流れも分かりやすい。 ○コンパクトにまとめられていてとても分かりやすい指導案だった(活用の項目は大変参考になった)			
4 指導案(展開例試案)の網かけ発問部分を意識して授業をしたことが分かったか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
9	3	0	0
○先生の声の調子、表情が変わり、雰囲気が変わったように感じた。 ○吹き出しに三者の会話をまとめたことで、検地や刀狩のつながりがはっきりしたと思う。 ○根拠を基に話し合いを行う際にも、資料を読み取る力が大切だということを痛感した。			
5 指導案(展開例試案)の網かけ発問部分で、児童は意欲的に授業に臨んでいるように見えたか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
12	0	0	0
○調べ学習の様子、発言の様子を見て、活発、真剣だったように感じた。 ○資料を活用しながら、集中して調べ学習をしているように見えた。 ○話し合いについては意欲的に取り組んでいた。			
6 今回の授業の展開であれば、どの先生でも指導案を見て授業ができると思うか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
3	7	2	0
○プロジェクターの操作など、視覚に訴える手段が難しい。 ○プロジェクターや電子黒板、ICT活用技術を苦手とするベテラン教員の習得がカギを握る。 ○自分自身もっと勉強しなければいけないと思った。			
7 今までの社会科授業と違うと感じた点			
○課題の提示が少し違うタイミングで行われていたように思う。 ○資料を効果的に扱えば、児童の反応も良いということがわかった。 ○重要語句(検知尺、刀狩等)をしっかり復唱させていたことが大変良い。 ○資料の読み取りの視点が与えられると、何を書けばよいか考えやすくなった。 ○問題解決的な学習は、いつの時も同じだが、資料から情報を読み取るだけでなく、他と関連付けて自分の考えをまとめることは(今まで)なかったように思う。課題に対してのまとめも、様々な観点から論述できるので、児童も安心して学習に臨めるのではないかと(受け入れてもらえる安心感) ○気づきの時間を十分にとっていることがいい。 ○「～～に目をつけたところがいいね」と机間巡視の場面で意欲を持たせている。 ○他と関連付ける場面、大変意欲的に取り組んでいた。自分が見つけてノートにまとめた情報を生かして、参考にしてまとめている。調べたことが無駄になっていない。次への意欲になっている。			
8 「活用」について知りたい点			
○どのようにすれば「活用」したことになるのか。 ○社会科の中での活用は、資料等から読み取った事を、自分の言葉でまとめて話せることなのか。 ○資料について読み取ったことを自分の言葉で書くことだけでなく、読み取りから活用が始まっていることが分かった。			

9 その他

- 吹き出しにまとめる活動は、苦手な児童にも取り組みやすいと思った。
- まとめの文は「この言葉を使って」等とすると、児童は考えをまとめやすいのではないか。
- まとめの時間をなかなか確保できていないところが残念。(もっと時間がほしかったのだろうが)
- 最後のまとめに十分な時間がとれなかったのは残念だったが、6年生の一人一人が何をすべきかが分かり、生き生きと学習に参加していた。指導者側の資料提示など教材研究をしっかり行い、授業に臨むことの大切さを改めて感じた。
- 先生の励ましの言葉は、子どもの意欲をかき立てることが今日の授業でよく分かった。
- 先生から出された学習用語(基礎的・基本的な知識)をしっかり押さえることは大事だが、その意味と意義、価値、他事象との関係づけの在り方も知りたい。
- 「資料からの読み取り」の際、「何でもよい、感じるまま、思いつくまま」の拾い出し段階から、思考を一定方向(ねらい)に導くための有効な視点、ヒントなど、何らかの枠をはめての作業、段階、そして比較、関連付け、総合に至る過程について話し合いたい。
- 交流の場を充実させることは、児童が単元をふり返って学習のまとめをするのに重要である。

○児童の感想 ※6時間の授業のうち4時間実施。児童数7名

N=28

1 今日の授業はよくわかったか

よくわかった	少しわかった	少しわからなかった	わからなかった
28	0	0	0

2 今日の授業はおもしろかったか

おもしろかった	少しおもしろかった	少しおもしろくなかった	おもしろくなかった
26	2	0	0

3 今日の授業では以前に学習したことをふりかえりながら考えることができたか

できた	少しできた	少しできなかった	できなかった
27	1	0	0

4 授業の最後のまとめでは、今日学習した言葉を使って書くことができたか

できた	少しできた	少しできなかった	できなかった
21	7	0	0

5 1～4で○をつけた理由

- 戦国時代を習っていて、いろいろな人物が出てきてとても面白かったから。
- 先生との交流学習はとても楽しかったし、家康のことなどがいろいろ分かったから。
- 発表の時など、落ち着いて発表できるアドバイスのことをしてくれたから。
- 自分が調べたことなどを発表するのが面白かったから。
- 三人の全国統一への道、工夫などがよく分かったから。
- 吹き出しに言葉を書いて、検地や刀狩のことがよく分かったから。
- いろいろな秘密がわかって面白かったから。
- 三人の人物のことがよく分かったから。
- 以前に学習したことをふりかえりながらどんなことをしたのか考えて出来て良かったから。
- 資料や教科書を使ってとても分かりやすく授業を教えてくれたから。
- 机のところまで来てアドバイスしてくれたから。
- 信長がどうやって領地を広げていったかがよく分かったから。
- ちゃんとできたから。
- どうして織田信長がカステラやバナナを日本で一番に食べたのかということがわかったから。
- 物などにさわらせてくれたりしたから。
- 本物の鉄砲が見れたのがとても良かったから。
- とてもおもしろかったし、勉強になったから。
- 今日勉強した戦いの絵に隠されていたこともわかったし、とても面白くて分かりやすかったから。
- 本物が用意されていて、面白かったから
- 習ったことを生かして紙(付箋紙)に書いたのが楽しかったから。

6 授業を受けていて、「普段の社会科の授業と少し違うな」と思った所

- 習った後で紙などに書き、発表することなどいい。
- おもしろいし、よく分かった。
- どの授業でも、自分の気づいたことや思ったこと、調べてみたいことなどを探す時間が多かった。
- 考える時間がとても長くて良かった。
- 授業だけでなく、豆知識みたいなものを取り入れていたので良かった。
- ノートを使ってたくさん書いたこと
- 分かりやすく説明していたので良かった。
- 本物を見せてくれたこと。

授業実践Ⅱ（第5学年）アンケート結果

○参観した教師の感想 ※のべ16名の教師が、15時間を分担して参観

N=16

1 本時の目標は達成されていたか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
7	7	1	1
<p>○授業が終わる寸前まで、子どもたちの意欲が消えなかった。 ○自動車工場が、自動車組立工場であることが、十分理解されていると思った。 ○ふり返りのため、ノート記入が必要であった。 ○子供一人一人が相応に考えていた。 ○まとめ切れておらず、十分に理解はできなかつたと思われる。</p>			
2 児童は授業に集中して取り組んでいたか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
14	2	0	0
<p>○子供たちが視点や観点を分かっていたことで、思考する際や発表する際に有効に働いていた。 ○発表や発言に躊躇することがなくなってきたことは大変素晴らしい。 ○資料から読み取る力が付いてきたと感じる。 ○調べ学習や話し合い、授業に臨む姿から、熱心に取り組んでいるように感じた。 ○予想以上の反応（意見の応酬）が見られ、学習に参加しているという姿勢を強く感じた。 ○まず自分たちが何をやるべきかはっきり分かっていたことが素晴らしい。</p>			
3 指導案（展開例試案）を見て、授業の流れは分かったか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
9	6	1	0
<p>○見やすく、分かりやすい展開案である。 ○「活用」のポイントを別枠、色分けされているので、とても分かりやすく、流れをイメージすることができた。</p>			
4 指導案（展開例試案）の網かけ発問部分を意識して授業をしたことが分かったか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
10	3	3	0
<p>○説明のときの雰囲気の違いから、「ここだ」というのが伝わってきた。 ○資料からの読み取りや予想を立てるときの補助がとても分かりやすく、勉強になった。 ○資料を読み取る視点を与えたことで、児童は問題解決に必要な情報を数多く読み取っていた。</p>			
5 指導案（展開例試案）の網かけ発問部分で、児童は意欲的に授業に臨んでいるように見えたか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
11	4	1	0
<p>○ペアになって話し合いはしていたが、自分の考えがまとまっていなかったのか、積極的に意見は述べていなかった。 ○話し合いでの子供たちの姿勢が輝いて見えた。 ○普段より真剣な表情も見せていたので、教師の言葉ひとつひとつにひきつけられていたように見えた。 ○付箋に箇条書きという作業がとても分かりやすく、子どもたちも積極的に参加できていたと思う。 ○10年後の自分に手紙を書くということが、児童にとって（学習をまとめる）良い動機付けになっていた。</p>			
6 今回の授業の展開であれば、どの先生でも指導案を見て授業ができると思うか			
そう思う	ややそう思う	やや思わない	そう思わない
7	7	2	0
<p>○視聴覚機器の使い方に慣れていればできると思う。 ○資料もそろっているのであれば、できるのではないかな。ただしPCについては難しい。 ○指導案が見やすいので、自分が授業するときにも使えそう。 ○発問が具体的に書いてあるので、どの先生でも指導案を見て授業ができると思う。 ○パワーポイントを使いこなせれば、流れも分かりやすくできるのではないかなと思う。</p>			
7 今までの社会科授業と違うと感じた点			
<p>○とにかく褒める、徹底的に褒める。このことが、子供たちの意欲の維持と思考の深化につながっている。 ○視聴覚機器の有効利用。 ○考えさせるところと教えるところがはっきりしているところ。 ○適切な資料の活用がなされている（指導者の意図する資料が選択されて、活用されている） ○地形図など、インターネットを資料として提示したところ。 ○ワークショップ型授業や付箋を使った授業は、子どもたちにとって慣れていなかったが、これを繰り返すことによって、慣れ、一人一人の考えが短縮されて書くという作業が、思考の深まりや表現力につながると思う。 ○1頁の中にある資料を十分に活用していると思った。 ○資料を読み取る際の視点を与えていたところが良かった。 ○教科書の中には出ていない専門用語を教えていたので、子どもたちはより興味を持ったと思う。 ○実物を見せたり映像をたくさん使い、子どもたちの興味・関心を引き出していた点とワークショップ型の話し合い</p>			

が今までとは違うと感じた。

- 社会科の授業でディベート形式の話し合いを取り入れたものを参観したのは、初めてだった。とても有意義（有効）だと思った。

8 「活用」について知りたい点

- 「活用」の考え方について話し合いを持ちたい。
- インターネットを使った「活用」の方法。
- 1時間の授業の中で「活用」の場面は必ず必要なのか。
- 「資料から読み取り，そこで得た知識を使って説明する」というのが「活用」の解釈になるのか。

9 その他

- 自動車を作る側と買う側の両方の視点で考えさせると指導案にはあるが、買う側の願いをもっと多く出させれば良かった。
- 「つかむ」が10分と設定してあることに納得した。
- どの資料で何を読み取らせるかが明確なので、分かりやすいと思った。
- 授業を参観させていただき、社会科の面白さを実感することができた。
- 発表した内容は子供たちのノートに書き取らせたい。

○児童の感想

※15時間の授業のうち10回実施。児童数11名

N=110

1 今日の授業はよくわかったか

よくわかった	少しわかった	少しわからなかった	わからなかった
107	3	0	0

2 今日の授業はおもしろかったか

おもしろかった	少しおもしろかった	少しおもしろくなかった	おもしろくなかった
106	4	0	0

3 今日の授業では以前に学習したことをふりかえりながら考えることができたか

できた	少しできた	少しできなかった	できなかった
94	16	0	0

4 授業の最後のまとめでは、今日学習した言葉を使って書くことができたか

できた	少しできた	少しできなかった	できなかった
89	12	0	9

5 1～4で○をつけた理由

- やさしかったので、楽しかったから。
- 学習のまとめをよく書いて良かったから。
- 授業がよく分かったから。
- 写真を見てもう少し探したかったから。
- いいところをほめてくれたから。
- 「工場ってすごい」と思ったから。
- 説明することをちゃんとできたから。
- キャリアカーのことがよく分かったから。
- 説明の言い方が分かりやすかったから。

6 授業を受けていて、「普段の社会科の授業と少し違うな」と思った所

- 教科書はあまり使わないでパソコンを使って見たところ。
- 出荷についてよく分かった。
- シートの本物を見せてもらったこと。
- びっくりすることが多かったこと。
- 紙（付箋紙）を貼ること。
- 車の部品を分解したこと。
- 授業の時間が短く感じる。
- 分かりやすいところ。
- パソコンで地図を使ってやったところ。
- 働く人たちの思いについてよく分かった。
- 糊で貼ったり、映像を見たりするところ。